

原因者及び排出事業者等に対する責任追及の状況

H27.3.31現在

1 原因者に対する責任追及(納付命令)の状況

年度	納付命令額	納付額	備考
H16	74,999,400 円	~H25: 8,186,375 円	H14県単事業分(原状回復詳細調査) 差し押さえた預金、不動産等から回収
	64,198,050 円	0 円	H15事業分(A、B地区キャッピング工事)
H17	1,592,269,245 円	0 円	H16事業分(廃棄物処理、選別施設設置等)
	6,777,750 円	2,100,000 円	H15県単事業分(A、B地区キャッピング設計料) 三栄と縣南に請求、縣南衛生破産財団から回収
H18	1,266,559,409 円	0 円	H17事業分(廃棄物処理等)
H19	1,842,083,737 円	0 円	H18事業分(廃棄物処理等)
H20	2,014,386,727 円	0 円	H19事業分(廃棄物処理等)
H21	475,053,751 円	~H25: 91,475,126 円 H26 2,555,005 円	H20事業分(N地区土壤汚染対策等) 三栄と元役員に請求、差し押さえた預金等から回収
	2,299,032,192 円	0 円	H20事業分(廃棄物処理等(N地区土壤汚染対策等を除く))
H22	394,538,743 円	0 円	H21事業分(N地区土壤汚染対策等) 三栄と元役員に請求
	2,567,457,572 円	0 円	H21事業分(廃棄物処理等(N地区土壤汚染対策等を除く))
H23	545,452,754 円	0 円	H22事業分(N地区土壤汚染対策等) 三栄と元役員に請求
	2,559,772,232 円	0 円	H22事業分(廃棄物処理等(N地区土壤汚染対策等を除く))
H24	2,167,133,287 円	0 円	H23事業分(廃棄物処理等)
H25	2,624,088,202 円	0 円	H24事業分(廃棄物処理等)
H26	854,031,241 円	0 円	H25事業分(廃棄物処理等)
計	21,347,834,292 円	104,316,506 円	

2 排出事業者等に対する責任追及の状況

区分	事業者数	撤去命令量、納付命令額等			備考	
		命令(申出)量	撤去実績量	命令(拠出)額		
措置(納付)命令	26	472.3605 t相当	449.8300 t	17,833,200 円相当		
措置命令	25	429.4505 t	449.8300 t	16,044,511 円相当	青森県との連名による措置命令を含む。	
納付命令	1	42.9100 t相当	—	1,788,689 円		
自主的な措置	49	15,068.2939 t相当	5,834.3500 t	572,563,840 円相当		
現物撤去	自主撤去	20	5,819.8875 t	5,834.3500 t	217,434,256 円相当	
金銭拠出	自主撤去	24	8,981.7594 t相当	—	344,119,584 円	
	県の要請	5	266.6470 t相当	—	11,010,000 円	
	小計	29	9,248.4064 t相当	—	355,129,584 円	
計	75	15,540.6544 t相当	6,284.1800 t	590,397,040 円相当		

注 措置命令及び現物撤去は金銭に、納付命令及び金銭拠出は重量に換算したものであること。

〔年度別内訳〕

① 措置命令

年度	事業者数	撤去命令量	撤去実績量	金銭換算額	備 考
H14	1	0.5700 t	—		
H15	6	1.5210 t	3.2300 t		
H16	11	305.3920 t	292.5000 t		
H17	4	52.6120 t	55.6200 t		
H18	3	69.3555 t	98.4800 t		
計	25	429.4505 t	449.8300 t	16,044,511 円相当	

② 納付命令

年度	事業者数	撤去相当量		納付命令額	備 考
H24	1	42.91 t相当		1,788,689 円	
計	1	42.91 t相当		1,788,689 円	

③ 自主的な措置〔現物撤去(自主撤去)〕

年度	事業者数	撤去申出(相当)量	撤去実績量	金銭拠出(換算)額	備 考
H16	1	1,287.3890 t	1,290.0000 t		
H17	7	582.4090 t	43.3600 t		5回分割履行の1事業者が3回目から金銭拠出に変更(④H17欄へ)
H18	12	3,950.0895 t	631.6600 t		
H19	—	—	3,869.3300 t		
計	20	5,819.8875 t	5,834.3500 t	217,434,256 円相当	

注1 分割履行については、申出年度に一括して計上していること。

注2 同一年度で撤去申出量と撤去実績量が異なるのは、申出と実際の撤去時期にずれがあるためであること。

④ 自主的な措置〔金銭拠出(自主撤去・県の要請)〕

年度	事業者数	撤去申出(相当)量	撤去実績量	金銭拠出(換算)額	備 考
H17	(1)	787.840 t相当		28,290,949 円	③のH17の1事業者
H19	4	3,780.155 t相当		141,429,264 円	
H20	2	526.235 t相当		19,660,436 円	
H21	2	656.880 t相当		25,642,477 円	
H22	1	1,044.266 t相当		39,015,000 円	
H23	—	—		—	
H24	2	88.282 t相当		3,680,036 円	うち、県の要請1事業者45.580t相当1,900,000円
H25	7	2,011.564 t相当		82,894,037 円	うち、県の要請3事業者99.734t相当4,110,000円
H26	11	353.184 t相当		14,517,385 円	うち、県の要請1事業者121.333t相当5,000,000円
計	29	9,248.406 t相当		355,129,584 円	

注 分割履行については、申出年度に一括して計上していること。ただし、現物撤去から金銭拠出に途中で変更となったものは③及び④にそれぞれ計上していること。

第 2 回県境不法投棄事案の教訓を後世に伝えるための検討ワーキング結果について

1 ワーキンググループの構成員 (五十音順)

氏名	所属等	備考
小野寺 玲	二戸市市民生活部副部長兼生活環境課長	
下館 光弘	浄安森林組合参事	
生内 雄二	二戸市商工会専務理事	欠席
戸館 一宏	金田一川流域の自然を守る会副会長	
中田 勇司	カシオペア市民情報ネットワーク副理事長	
橋本 良二	放送大学岩手学習センター所長	リーダー
森川 則子	カシオペア環境研究会副会長	サブリーダー

2 開催年月日 平成 27 年 5 月 18 日

3 開催結果

ワーキンググループ員による現地視察を行い、現場認識を踏まえたうえでの意見交換を行った。

(1) 現地視察

- ・現場内の地形、植生、土壌の状態等を確認した。
(現場は赤土、周囲には自然な雑木林などが残っている。)
- ・現場の汚染土壌の処理状況と水処理施設の状況について、事務局から説明した。
- ・本県が青森県境に設置した鋼矢板の設置状況、昨年度から植樹を行っている青森県側の状況等について、事務局から説明し、確認した。

(2) ワーキンググループ員の主な意見

ア 県境不法投棄現場再生事業のデータベース事業 (案) について

- ・地元において本事案についての風化が進んでいると感じており、これを防ぐためにも、ぜひデータベース化を進め、本事案に係る記録を残してほしい。
- ・資料等は分かりやすいものにするほか、再発防止の対策も付記してほしい。

イ 意見交換 (跡地利用を中心に)

- ・本事案に係る地元住民の関心を高め、市民が本ワーキングの意見などを情報共有し、広く意見交換できる場として、フォーラムなどのイベントを開催してほしい。

- ・現地は景色が良く、一面に花（菜の花やチューリップ）が咲いている場所になれば話題にもなり人が集まる。
 - ・春はツツジ、秋はコスモスなど、季節によって咲く花が異なる風景も良い。
 - ・区画を決めて、いろいろな花を植えることもできる。
 - ・漆の植樹、ワラビやシイタケの栽培など、負の遺産の場所が地場産業の振興等につながられるような場にする。
 - ・現地の自然環境は厳しいので、候補に挙げた花や木について生育試験が必要。
-
- ・風を利用して発電し、イチゴやシイタケのハウス栽培ができる。
 - ・跡地利用の事業について、地域の企業や市民が参加できる仕組みにしてほしい。
 - ・以前、地元中学生から、跡地利用について、菜の花畑や太陽光発電を行ってはどうかとの意見が出されたことがある。
 - ・跡地利用の維持費はできるだけ少なくすることが大切であり、行政がこれ以上費用負担をすることは不要である。菜の花に限るとか割り切った考えも必要である。

【まとめ】

- ・県境不法投棄現場再生事業のデータベース化（アーカイブ事業）を進める。
- ・本事案に関する市民の意識を高め、市民に対し本ワーキングの活動を発信し意見交換できるフォーラムなどの開催について、事務局で検討する。
- ・提案された意見の実現可能性等について、事務局で整理、検討する。

3 今後の予定

- ・第3回ワーキングは、10月下旬に開催予定。
- ・平成28年1月開催予定の第4回ワーキングにおいて、データベースの内容や跡地利用の骨子、今後の取組みの方向性等を取りまとめたい。その後もワーキングで取組みを具体化していく。


事業の進捗状況等について

表1 事業実施状況及び今後のスケジュール

工程計画			平成27年度									
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1
1,4-ジオキサン 地下水汚染対策	現状対策	揚水井戸稼働 (場内全体)	揚水井戸稼働									
		水処理施設稼働	水処理施設稼働									
	追加対策	地下水浄化対策工 (A地区、J地区)	準備工、資材発注		対策工		洗出し					
		地下水浄化対策工 (D地区)	詳細設計		対策工				洗出し			
N地区VOC対策	現状対策	揚水井戸稼働	揚水井戸稼働									
		水処理施設稼働	水処理施設稼働									
	追加対策	残留汚染掘削除去 (中央部)	掘削除去・フェントン処理		埋戻し等							
		残留汚染対策 (西側部)	d-1区画井戸設置		洗出し							
		ボーリング調査										
施設撤去 跡地整形	跡地整形工事	詳細設計				集水坑、地中横断管設置						

凡例

 実施済み

 今後予定

参考 平成27年度の事業計画

1 1,4-ジオキサン対策

- 既存井戸による洗出処理（揚水井戸からの地下水回収と水処理）は対策の効果が確認されており、今後も継続。
- 濃度低下が遅いA地区、D地区、J地区において、新たに大型集水井（横方向の集水管を敷設）を設置し、洗出しを促進させる。
 B地区はA地区から地下水が流下していることから、一体として対策。
 J地区は小高い場所で雨水等が浸透しにくいことから、新たに貯水池を設置。

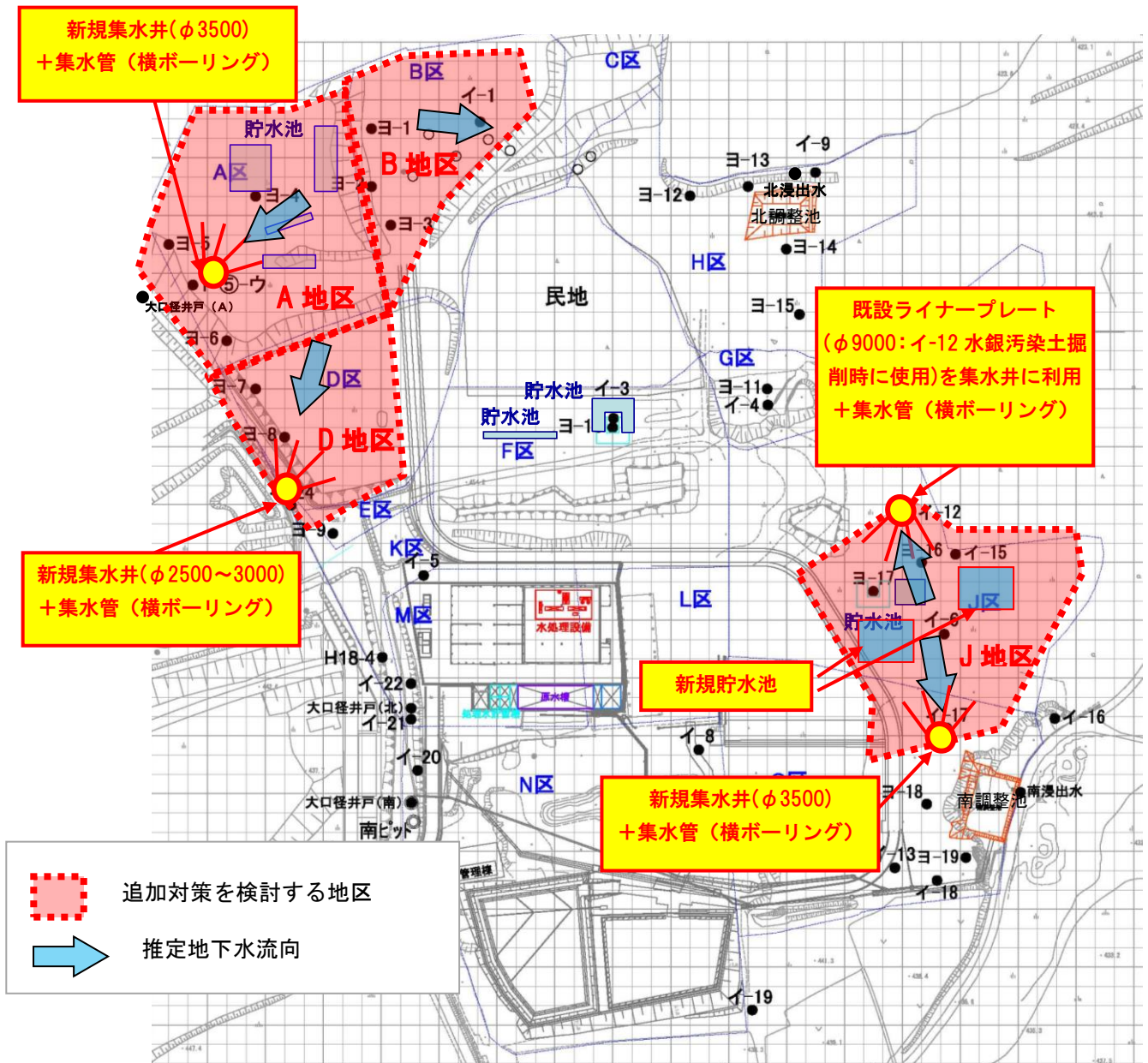


図1 1,4-ジオキサン対策計画図

2 N地区VOC対策

- 既存井戸による洗出処理は対策の効果が確認されており、今後も継続。
- 中央部の高濃度区画（b-8、b-9 区画）において、汚染土壌を掘削除去し、フェントン処理（薬剤混合によるVOCの強制分解）中。
- 西側の高濃度区画（d-1 区画等）において、ボーリング調査等を行い、揚水井の増設による洗出しの追加対策を実施中。

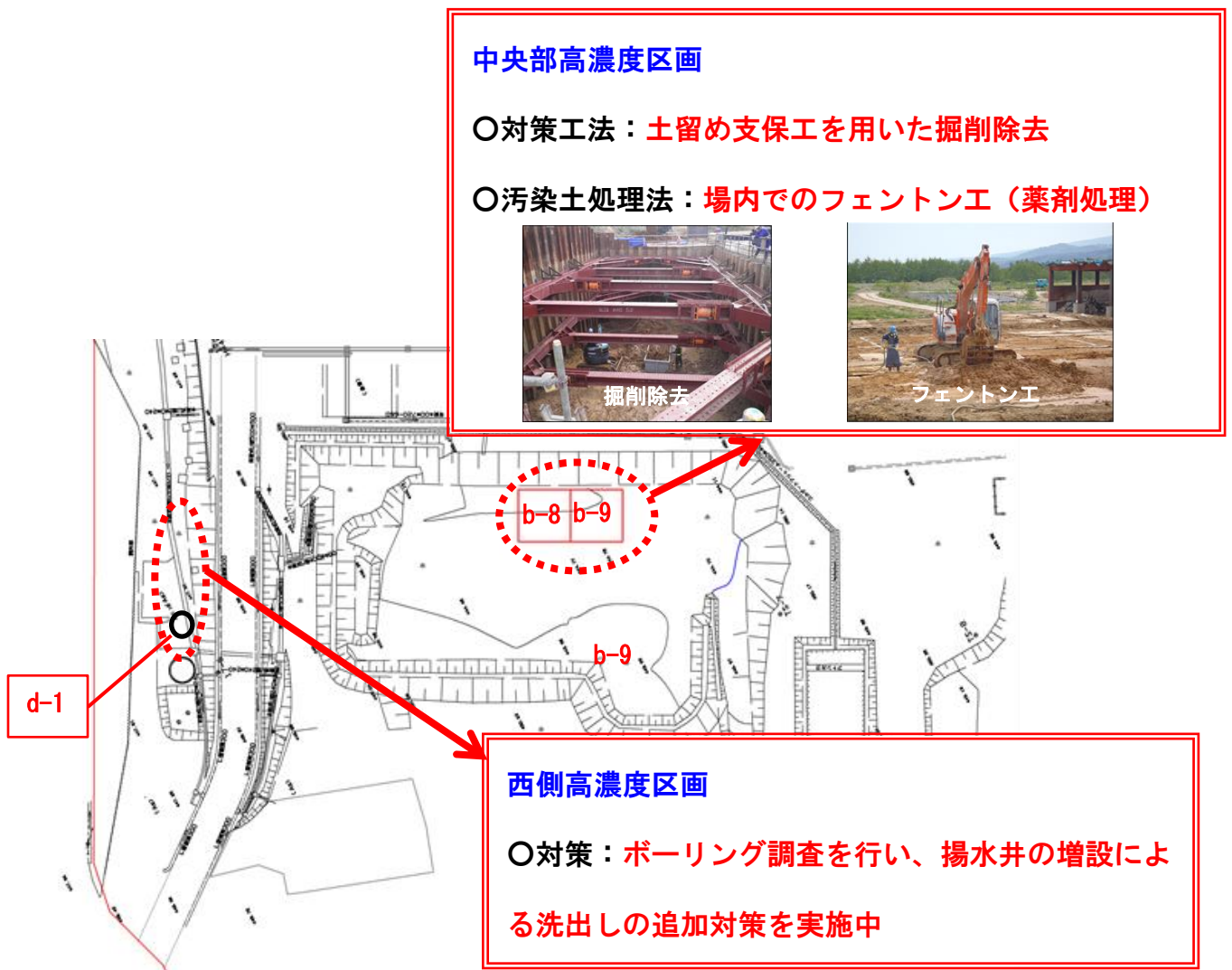


図2 N地区VOC対策の概要

3 跡地整形業務

- 岩手県側地下水を県境部から東側に自然流出させるため、集水坑及び地中横断管の設置工事に着手。

1, 4-ジオキサン対策について

1 概況（平成25年度～）

場内地下水の一部から1, 4-ジオキサンが検出されているため、浄化を実施しています。（1, 4-ジオキサンは溶剤の一種。平成21年に環境基準が施行されて、本現場は当該基準で管理。）【図 1】

- 洗出処理（揚水井戸からの地下水回収と水処理）により濃度が低下傾向。
特に濃度が高い区画では、貯水池から給水して洗出しによる浄化を促進。
- 回収した地下水や浸出水は水処理施設で浄化後、環境基準適合を確認のうえ、再利用又は放流。
- 高濃度地区への大型集水井の設置のため、A地区、J地区において工事開始。【p 14図 4 参照】

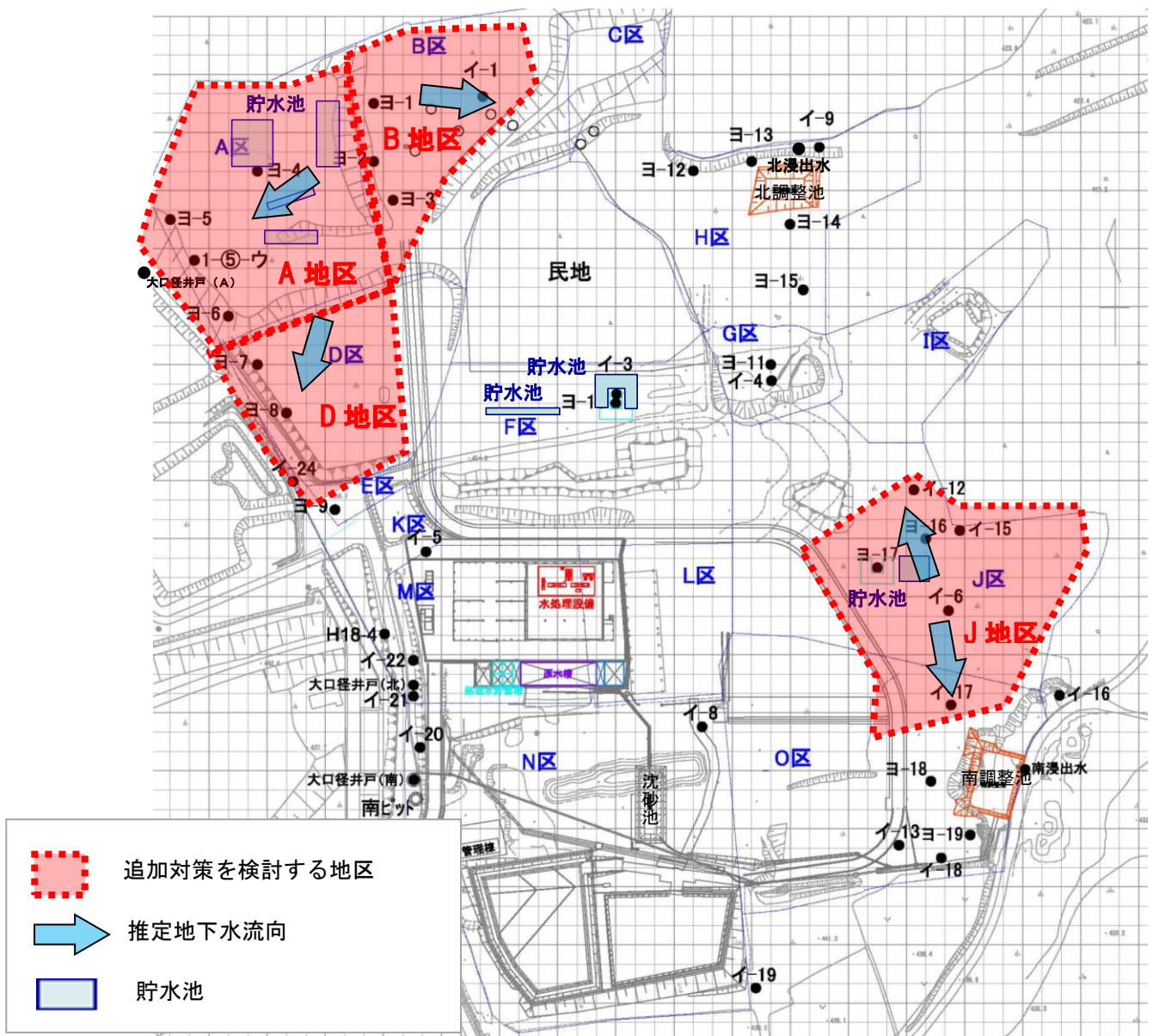


図 1 1, 4-ジオキサン対策等の揚水井戸等の位置図

2 地下水調査結果（平成25年度～平成27年5月）

定期調査の対象40井戸（揚水井戸20、モニタリング井戸20）で調査を実施しました。【表1】

- 平成27年5月の基準超過は15井戸、最大値はB地区ヨー1の5.4mg/L（基準値の108倍）。
- 地区毎では、A地区、B地区で高濃度が継続。D地区、J地区では濃度が低下傾向。

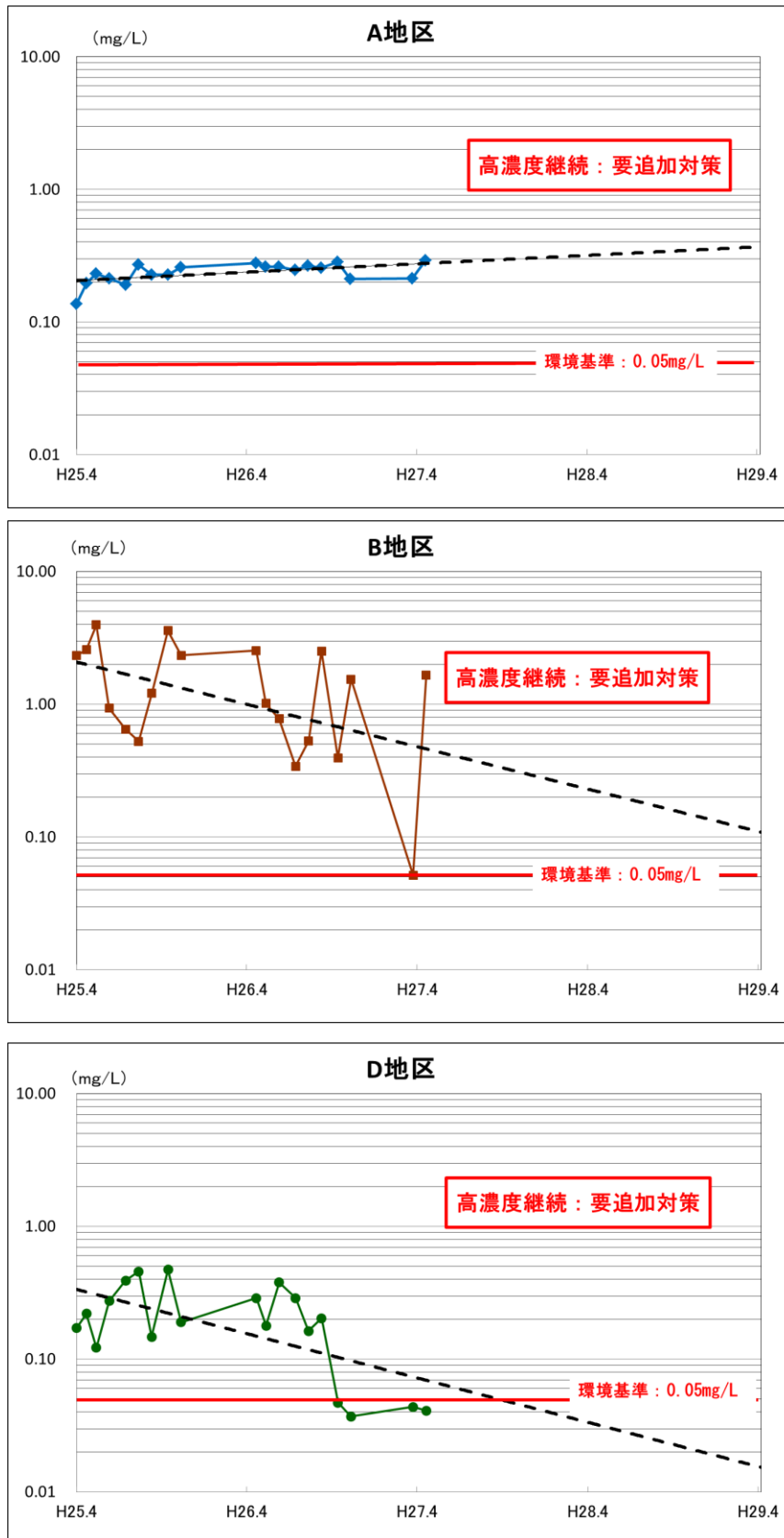


図2 地区毎の1,4-ジオキサン濃度の推移（1）

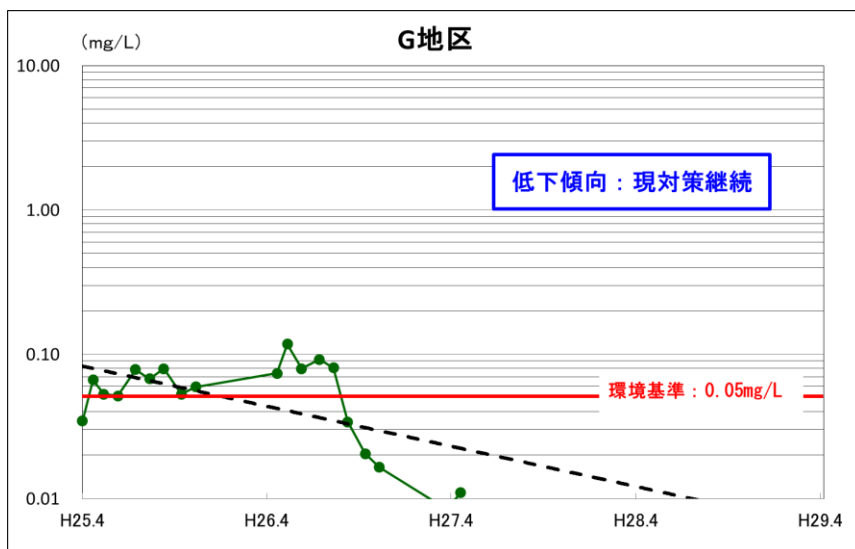
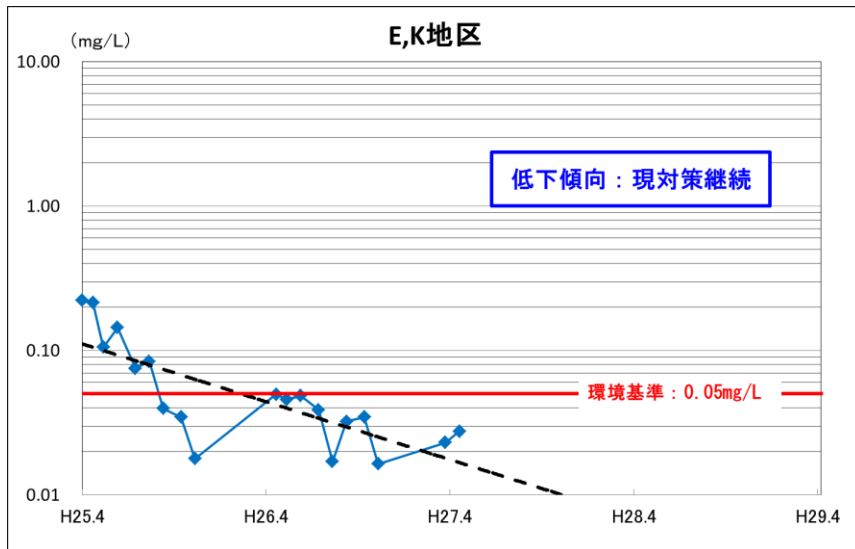


図2 地区毎の1,4-ジオキサン濃度の推移(2)

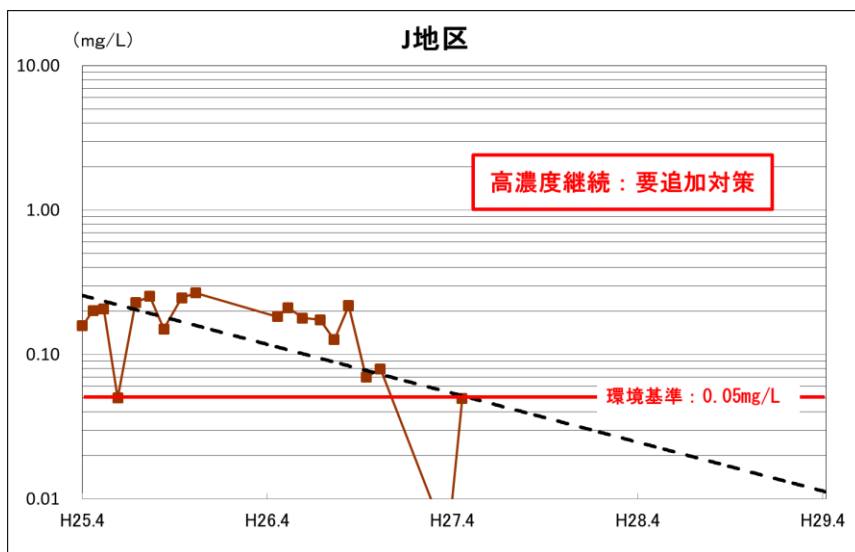
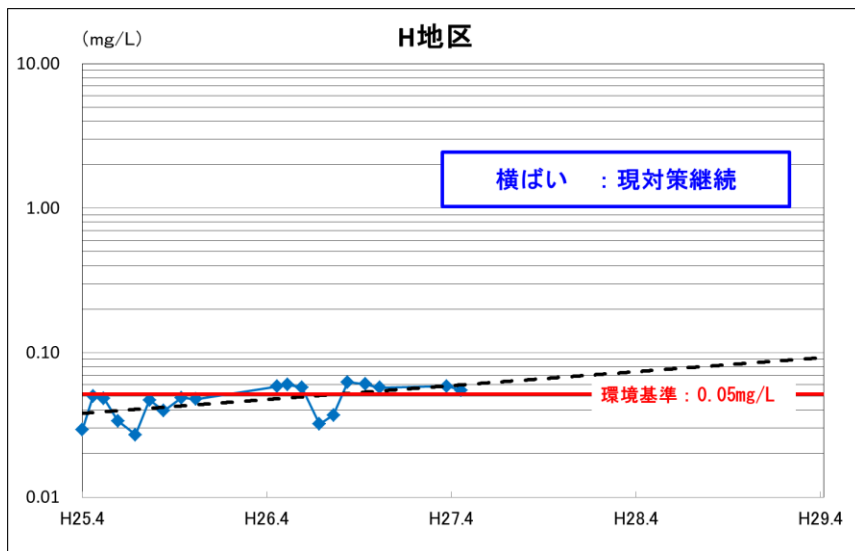


図2 地区毎の1,4-ジオキサン濃度の推移(3)

3 洗出処理の状況（平成25年4月～平成27年5月）

1,4-ジオキサン除去量は平均545g/月（累計14,172g）、揚水量は平均5,538m³/月（累計143,986m³）でした。

表2 揚水量・1,4-ジオキサン除去量

年月	累計(H25.4～)	H27.2	H27.3	H27.4	H27.5
経過月数 (月)	—	23	24	25	26
揚水量 (m ³)	143,986	2,883.0	5,307.6	5,322.3	4,399.7
除去量 (g)	14,172	213.1	349.0	351.3	333.9

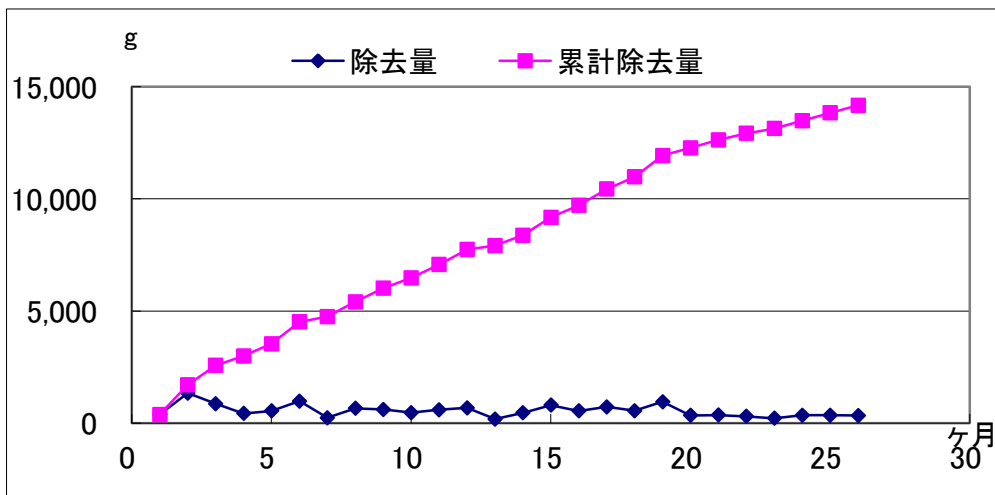


図3 1,4-ジオキサン除去量

4 水処理施設の運転状況（本年3月～5月）

(1) 監視体制

原水（汚染地下水）、処理水等について、1,4-ジオキサンを週1回、揮発性有機化合物（VOC）及び重金属等を月1回、環境基準の評価方法（公定法）により測定しています。

(2) 監視結果

水処理施設は概ね安定に稼働しており、下記の点を除き、処理水は環境基準に適合していました（計量証明書はp16～18）。

表3 原水及び処理水の1,4-ジオキサン濃度 単位：mg/L 基準値：0.05mg/L以下

採水日	2/23	3/2	3/9	3/16	3/23	3/30	4/6	4/13	4/20	4/27	5/7	5/13	5/18	5/25
原水	0.061	0.063	0.053	0.053	0.052	0.049	0.059	0.049	0.042	0.092	0.14	0.072	0.17	0.10
処理水	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

○硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素が4/15に処理水槽で12mg/L（基準値の1.2倍）でしたが、場外への放流位置にあたる南調整池では基準値内で推移しています。

表4 処理水の水質測定結果 単位：mg/L 基準値：10mg/L以下

採水日	2/4	3/14	4/15	5/13
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	5.7	10	12	6.0

5 今後の対応

既存井戸による洗出処理を継続するとともに、高濃度が継続している地区において、次のような重点対策を実施します。

- A地区において、大型集水井（横方向の集水管を敷設）を設置（8月完成予定）。
- B地区においては、高濃度が継続していることから、周辺の詳細調査を実施し、汚染土壌対策技術検討委員会の助言を得ながら必要な対策を検討、実施。
- D地区において、大型集水井（横方向の集水管を敷設）を設置（11月完成予定）。
- J地区において、大型集水井（横方向の集水管を敷設）を設置（8月完成予定）。

また、J地区は小高い場所で雨水等が浸透しにくいと予想されることから、新たに貯水池を設置。

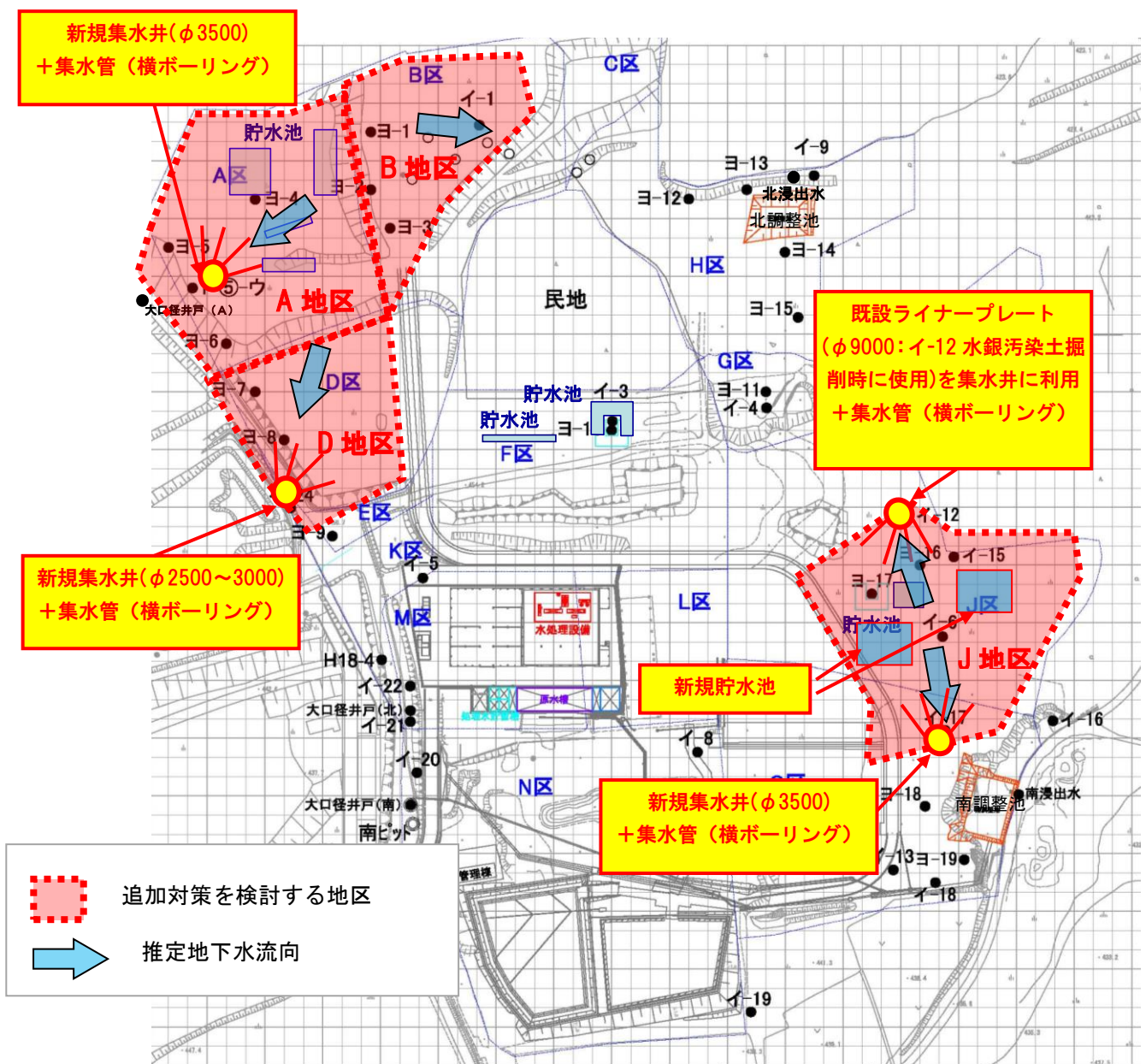


図4 浄化対策計画図

参考 これまでのB地区対策の概要

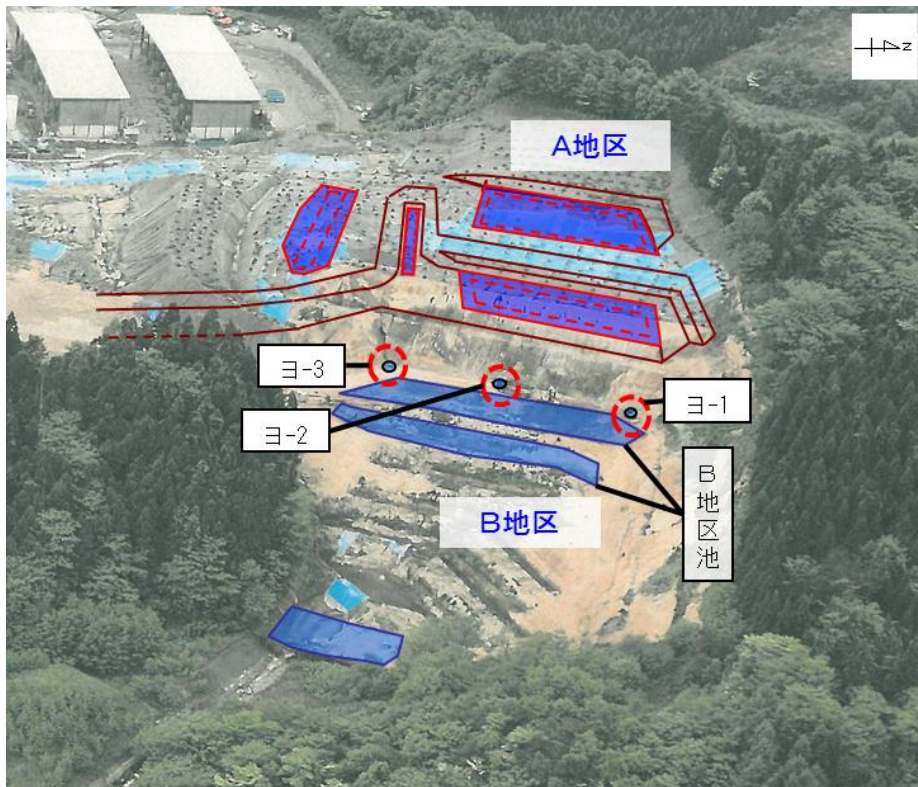


図5 B地区対策概要図（平面図）

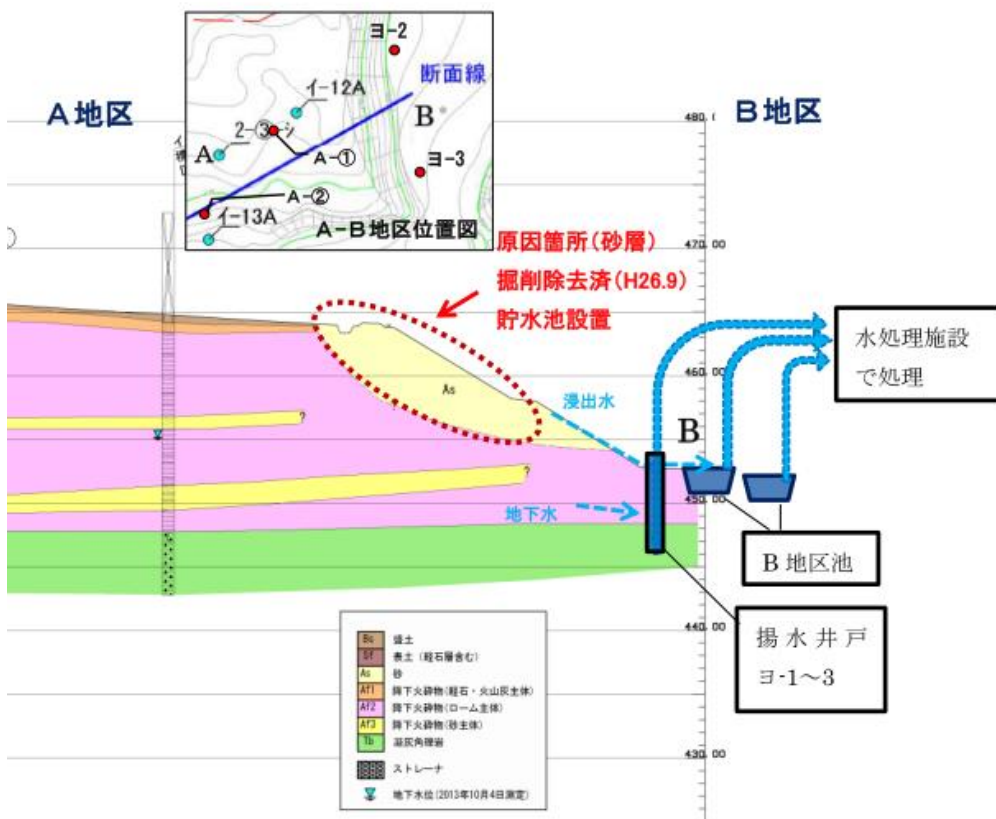


図6 B地区対策概要図（断面図）



日本国土開発株式会社 殿

発行番号 No.MW45367
発行年月日 平成27年3月24日

濃度計量証明書

計量証明事業登録 岩手県 第70号
事業者 エヌエス環境株式会社
〒105-0003 東京都港区西新橋3-24-9
事業所 総合分析センター
〒020-0122 岩手県盛岡市みちのけ4-3-33
TEL (019) 643-8911

計量管理者 横田 大樹
環境計量士(濃度関係) 登録番号 第3963号

貴依頼による計量の結果を下記のとおり証明致します。

試料採取日	平成27年3月14日	採取時刻	11:15	採取者/所属	- / 日本国土開発株式会社
採取状況	-				
採取場所	岩手県境水処理作業所			試料受付日	平成27年3月16日
件名	平成26年度岩手・青森県境不法投棄現場汚染水処理業務				
試料名	汚染水処理設備(処理水)			計量の対象	水質

計量の項目	(単位)	計量の結果	定量下限値	計量の方法
水素イオン濃度(pH)	(-)	5.9	小数1桁	JIS K 0102 12.1(2013)
化学的酸素要求量(COD)	(mg/L)	4.8	0.5	JIS K 0102 17(2013)
浮遊物質量(SS)	(mg/L)	1未満	1	S46環告第59号付表9(H26改正)
カドミウム	(mg/L)	0.0003未満	0.0003	JIS K 0102 55.4(2013)
全シアン	(mg/L)	不検出	0.1	JIS K 0102 38.1.2及び38.3(2013)
鉛	(mg/L)	0.001未満	0.001	JIS K 0102 54.4(2013)
六価クロム	(mg/L)	0.005未満	0.005	JIS K 0102 65.2.5(2013)
砒素	(mg/L)	0.001未満	0.001	JIS K 0102 61.4(2013)
総水銀	(mg/L)	0.0005未満	0.0005	S46環告第59号付表1(H26改正)
アルキル水銀	(mg/L)	不検出	0.0005	S46環告第59号付表2(H26改正)
ジクロロメタン	(mg/L)	0.002未満	0.002	JIS K 0125 5.2(1995)
四塩化炭素	(mg/L)	0.0002未満	0.0002	JIS K 0125 5.2(1995)
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	0.0004未満	0.0004	JIS K 0125 5.2(1995)
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	0.002未満	0.002	JIS K 0125 5.2(1995)
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	0.004未満	0.004	JIS K 0125 5.2(1995)
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	0.0005未満	0.0005	JIS K 0125 5.2(1995)
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	0.0006未満	0.0006	JIS K 0125 5.2(1995)
トリクロロエチレン	(mg/L)	0.001未満	0.001	JIS K 0125 5.2(1995)
テトラクロロエチレン	(mg/L)	0.0005未満	0.0005	JIS K 0125 5.2(1995)
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	0.0002未満	0.0002	JIS K 0125 5.2(1995)
ベンゼン	(mg/L)	0.001未満	0.001	JIS K 0125 5.2(1995)
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	10	0.02	JIS K 0102 43.1.2及び43.2.5 (2013)
ふっ素	(mg/L)	0.08未満	0.08	JIS K 0102 34.3(2013)
ほう素	(mg/L)	0.1未満	0.1	JIS K 0102 47.4(2013)
塩化ビニルモノマー	(mg/L)	0.0002未満	0.0002	H9環告第10号付表第1(H26改正)
1,4-ジオキサン	(mg/L)	0.005未満	0.005	S46環告第59号付表7(H26改正)
以下余白				

備考
 ・計量に供した試料は依頼者が採取した持込試料です。
 ・「不検出」とは計量の方法の欄に掲げる方法により計量した場合において、その結果が当該方法の定量限界を下回ることをいいます。



濃度計量証明書

日本国土開発株式会社 殿

計量証明事業登録 岩手県 第70号
事業者 エヌエス環境株式会社
 〒105-0003 東京都港区西新橋3-24-9
事業所 総合分析センター
 〒020-0122 岩手県盛岡市みだけ4-3-33
 TEL (019) 843-8911

計量管理者 渡辺 泰彦
 環境計量士(濃度関係) 登録番号 第5327号

貴依頼による計量の結果を下記のとおり証明致します。

試料採取日	平成27年4月15日	採取時刻	11:10	採取者/所属	- / 日本国土開発株式会社
採取状況	-				
採取場所	岩手県境水処理作業所	試料受付日	平成27年4月15日		
件名	平成27年度岩手・青森県境不法投棄現場汚染水処理業務				
試料名	汚染水処理設備(処理水)	計量の対象	水質		

計量の項目	(単位)	計量の結果	定量下限値	計量の方法
水素イオン濃度(pH)	(-)	6.6	小数1桁	JIS K 0102 12.1(2013)
化学的酸素要求量(COD)	(mg/L)	3.5	0.5	JIS K 0102 17(2013)
浮遊物質質量(SS)	(mg/L)	1未満	1	S46環告第59号付表9(H26改正)
カドミウム	(mg/L)	0.0003未満	0.0003	JIS K 0102 55.4(2013)
全シアン	(mg/L)	不検出	0.1	JIS K 0102 38.1.2及38.3(2013)
鉛	(mg/L)	0.001未満	0.001	JIS K 0102 54.4(2013)
六価クロム	(mg/L)	0.005未満	0.005	JIS K 0102 65.2.4(2013)
砒素	(mg/L)	0.001未満	0.001	JIS K 0102 61.3(2013)
総水銀	(mg/L)	0.0005未満	0.0005	S46環告第59号付表1(H26改正)
アルキル水銀	(mg/L)	不検出	0.0005	S46環告第59号付表2(H26改正)
ジクロロメタン	(mg/L)	0.002未満	0.002	JIS K 0125 5.2(1995)
四塩化炭素	(mg/L)	0.0002未満	0.0002	JIS K 0125 5.2(1995)
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	0.0004未満	0.0004	JIS K 0125 5.2(1995)
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	0.002未満	0.002	JIS K 0125 5.2(1995)
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	0.004未満	0.004	JIS K 0125 5.2(1995)
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	0.0005未満	0.0005	JIS K 0125 5.2(1995)
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	0.0006未満	0.0006	JIS K 0125 5.2(1995)
トリクロロエチレン	(mg/L)	0.001未満	0.001	JIS K 0125 5.2(1995)
テトラクロロエチレン	(mg/L)	0.0005未満	0.0005	JIS K 0125 5.2(1995)
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	0.0002未満	0.0002	JIS K 0125 5.2(1995)
ベンゼン	(mg/L)	0.001未満	0.001	JIS K 0125 5.2(1995)
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	12	0.02	JIS K 0102 43.1.2及43.2.5 (2013)
ふっ素	(mg/L)	0.08未満	0.08	JIS K 0102 34.3(2013)
ほう素	(mg/L)	0.1未満	0.1	JIS K 0102 47.4(2013)
塩化ビニルモノマー	(mg/L)	0.0002未満	0.0002	H9環告第10号付表第1(H26改正)
1,4-ジオキサン	(mg/L)	0.005未満	0.005	S46環告第59号付表7(H26改正)
以下余白				

備考
 ・計量に供した試料は依頼者が採取した持込試料です。
 ・「不検出」とは計量の方法的欄に掲げる方法により計量した場合において、その結果が当該方法の定量限界を下回ることをいいます。



日本国土開発株式会社 殿

濃度計量証明書

発行番号 NoMW50656
発行年月日 平成27年5月26日

計量証明書登録番号 第70号
 事業者 エヌエス環境株式会社
 〒105-0003 東京都港区新橋3-24-9
 事業所 総合分析センター
 〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ4-3-33
 五 (019) 643-5991

計量管理者 渡辺 泰彦
 環境計量士(濃度関係) 登録番号 第5327号

貴依頼による計量の結果を下記のとおり証明致します。

試料採取口	平成27年5月13日	採取時刻	9:20	採取者/所属	- / 日本国土開発株式会社
採取状況	-				
採取場所	岩手県境水処理作業所	試料受付日	平成27年5月13日		
件名	平成27年度岩手・青森県境不法投棄現場汚染水処理業務				
試料名	汚染水処理設備(処理水)	計量の対象	水質		

計量の項目	(単位)	計量の結果	定量 下限値	計量の方法
水素イオン濃度(pH)	(-)	6.3	小数1桁	JIS K 0102 12.1(2013)
化学的酸素要求量(COD)	(mg/L)	3.2	0.5	JIS K 0102 17(2013)
浮遊物質量(SS)	(mg/L)	1未満	1	S46環告第59号付表9(H26改正)
カドミウム	(mg/L)	0.0003未満	0.0003	JIS K 0102 55.4(2013)
全シアン	(mg/L)	不検出	0.1	JIS K 0102 38.1.2及び38.3(2013)
鉛	(mg/L)	0.001未満	0.001	JIS K 0102 54.4(2013)
六価クロム	(mg/L)	0.005未満	0.005	JIS K 0102 65.2.4(2013)
砒素	(mg/L)	0.001未満	0.001	JIS K 0102 61.3(2013)
総水銀	(mg/L)	0.0005未満	0.0005	S46環告第59号付表1(H26改正)
アルキル水銀	(mg/L)	不検出	0.0005	S46環告第59号付表2(H26改正)
ジクロロメタン	(mg/L)	0.002未満	0.002	JIS K 0125 5.2(1995)
四塩化炭素	(mg/L)	0.0002未満	0.0002	JIS K 0125 5.2(1995)
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	0.0004未満	0.0004	JIS K 0125 5.2(1995)
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	0.002未満	0.002	JIS K 0125 5.2(1995)
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	0.004未満	0.004	JIS K 0125 5.2(1995)
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	0.0005未満	0.0005	JIS K 0125 5.2(1995)
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	0.0006未満	0.0006	JIS K 0125 5.2(1995)
トリクロロエチレン	(mg/L)	0.001未満	0.001	JIS K 0125 5.2(1995)
テトラクロロエチレン	(mg/L)	0.0005未満	0.0005	JIS K 0125 5.2(1995)
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	0.0002未満	0.0002	JIS K 0125 5.2(1995)
ベンゼン	(mg/L)	0.001未満	0.001	JIS K 0125 5.2(1995)
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	6.0	0.02	JIS K 0102 43.1.2及び43.2.5 (2013)
ふっ素	(mg/L)	0.08未満	0.08	JIS K 0102 34.3(2013)
ほう素	(mg/L)	0.1未満	0.1	JIS K 0102 47.4(2013)
塩化ビニルモノマー	(mg/L)	0.0002未満	0.0002	H9環告第10号付表第1(H26改正)
1,4-ジオキサン	(mg/L)	0.005未満	0.005	S46環告第59号付表7(H26改正)
以下余白				

備考
 ・計量に供した試料は依頼者が採取した持込試料です。
 ・「不検出」とは計量の方法の欄に掲げる方法により計量した場合において、その結果が当該方法の定量限界を下回ることをいいます。

N地区汚染土壌対策について

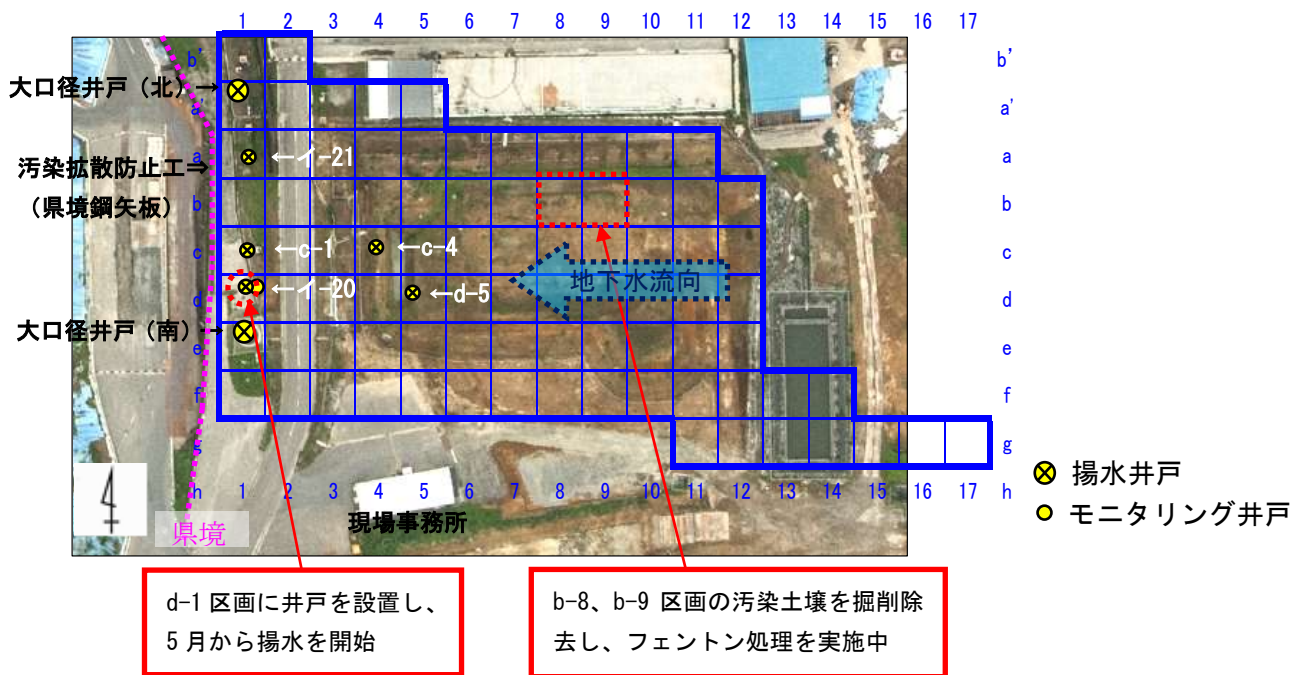
1 概況（平成19年度～）

N地区において、廃溶剤のドラム缶等が不法投棄された周辺の87区画（各10m四方）から揮発性有機化合物（VOC）が検出されたため、土壌浄化を実施しています。

- 微生物処理、洗出処理等により、濃度が当初の1/100～1/1000程度となっており、低下傾向。

【図1～2】

- 中央部で汚染が残留していたb-8、b-9区画において、本年4～5月に汚染土壌を掘削除去し、場内でフェントン処理を実施。
- 西側で高濃度汚染が確認されていたd-1区画において、新たに井戸を設置して本年5月から揚水を開始。



N地区全体の状況図



b-8、b-9区画の掘削状況



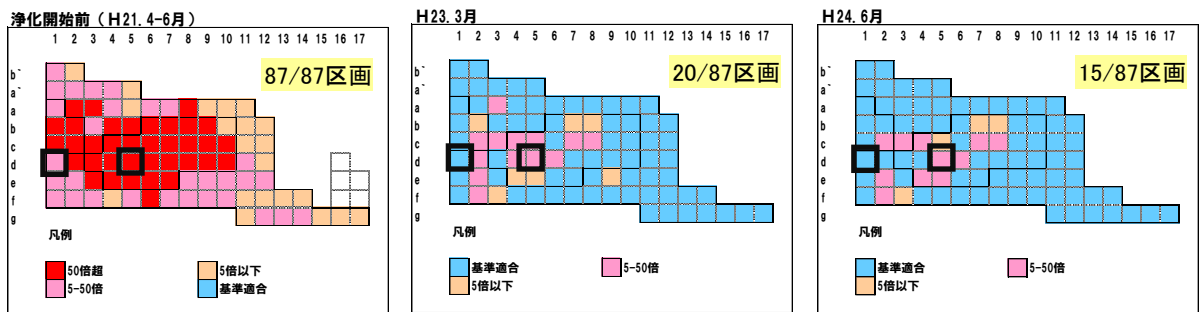
フェントン処理の状況

図1 N地区の状況

2 地下水調査結果（平成27年2月～5月）

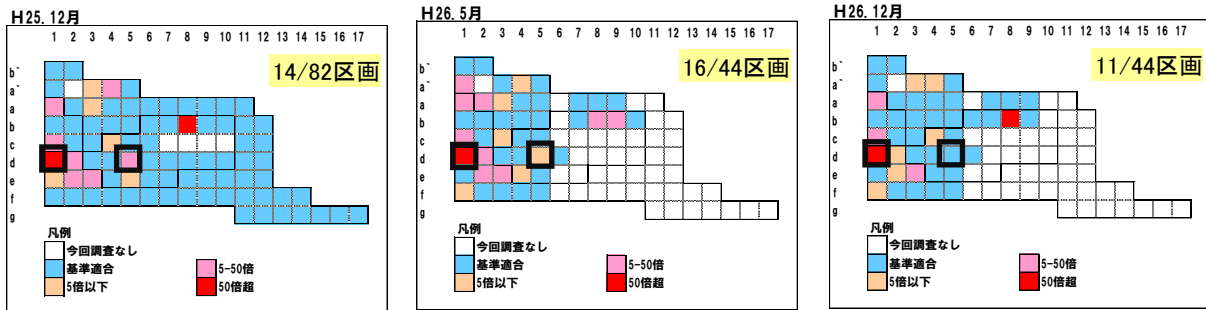
平成27年5月に中央部から西側部分の区画において、調査を実施しました。その他の月は汚染残留区画等について追跡調査（調査対象：H26. 12以降の基準超過区画等）を実施しました。

- 平成27年5月の基準超過は40区画のうち11区画。【図2、表4】
- キャッピングシートを除去した平成25年度以降、県境から遠い区画から順次、一時上昇後に低下傾向。N地区の地下水が東側から西側に流れていることから、雨水浸透で涵養された地下水により汚染物質が県境周辺に移動している状況と推定。【図2、資料5参考資料】
- 西側において、高濃度で推移していたd-1区画が本年3月以降やや低下傾向。【表1～4、資料5参考資料】
- 中央部において、基準超過が続いていたd-5区画が本年3月、4月基準適合。【表1～4、図2】



※N地区の全域で汚染を確認。

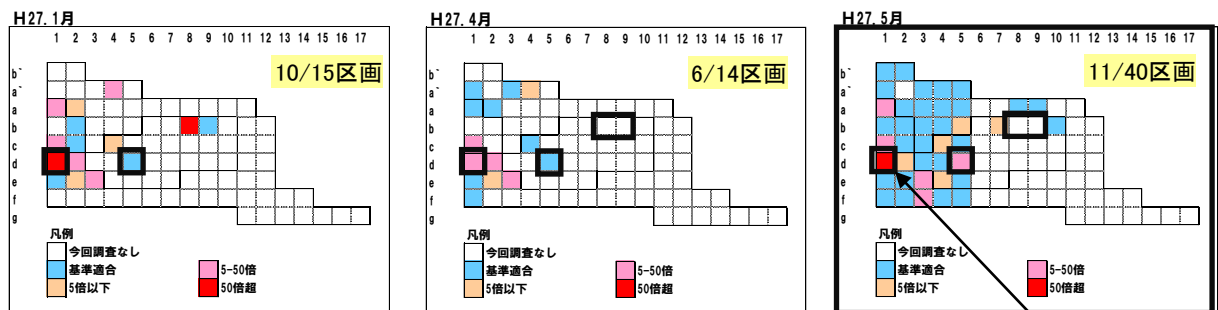
※汚染は中央部区画にのみ残留。



※全区画調査。

※詳細調査。

※詳細調査。汚染は西側区画に移動。



特に高濃度で推移

図2 N地区の浄化の進捗状況

表1 平成27年2月の基準超過区画 (単位 mg/L)

項目	a-1 (イ-21)	c-1	d-1 (イ-20)	d-5	環境基準
ジクロロメタン	0.003	<0.002	0.059	<0.002	0.02
四塩化炭素	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002
1,2-ジクロロエタン	0.021	0.033	0.40	0.0025	0.004
1,1-ジクロロエチレン	0.002	<0.002	0.031	<0.002	0.1
1,2-ジクロロエチレン	0.17	0.044	2.3	0.054	0.04
1,1,1-トリクロロエタン	0.020	0.0043	0.093	<0.0005	1
1,1,2-トリクロロエタン	<0.0006	<0.0006	0.0024	<0.0006	0.006
トリクロロエチレン	0.053	0.023	1.2	0.006	0.01
テトラクロロエチレン	0.037	0.005	0.44	0.0033	0.01
1,3-ジクロロプロペン	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002
ベンゼン	0.14	0.29	2.7	0.024	0.01

■ 基準適合 ■ 5倍以下 ■ 5-50倍 ■ 50倍超

表2 平成27年3月の基準超過区画等 (単位 mg/L)

項目	a'-1 (大口径北)	a-1 (イ-21)	c-1	d-1 (イ-20)	d-5	e-1 (大口径南)	環境基準
ジクロロメタン	<0.002	<0.002	<0.002	0.017	<0.002	<0.002	0.02
四塩化炭素	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002
1,2-ジクロロエタン	0.0010	0.0073	0.024	0.16	0.0014	0.0014	0.004
1,1-ジクロロエチレン	<0.002	<0.002	<0.002	0.010	<0.002	<0.002	0.1
1,2-ジクロロエチレン	0.004	0.039	0.024	0.87	0.029	0.010	0.04
1,1,1-トリクロロエタン	<0.0005	0.0081	0.0027	0.038	<0.0005	<0.0005	1
1,1,2-トリクロロエタン	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.0009	<0.0006	<0.0006	0.006
トリクロロエチレン	0.001	0.012	0.011	0.39	0.002	0.003	0.01
テトラクロロエチレン	0.0007	0.010	0.0020	0.14	0.0012	0.0035	0.01
1,3-ジクロロプロペン	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002
ベンゼン	0.005	0.049	0.21	1.0	0.007	0.001	0.01

■ 基準適合 ■ 5倍以下 ■ 5-50倍 ■ 50倍超

表3 平成27年4月の基準超過区画等 (単位 mg/L)

項目	a'-4	a-1 (イ-21)	c-1	c-4	d-1 (イ-20)	d-2	d-5	e-2	e-3	環境基準
ジクロロメタン	<0.002	<0.002	0.007	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.024	0.02
四塩化炭素	0.0003	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002
1,2-ジクロロエタン	<0.0004	0.0019	0.044	0.0025	0.0029	0.019	0.0020	0.0042	0.011	0.004
1,1-ジクロロエチレン	<0.002	<0.002	0.003	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.1
1,2-ジクロロエチレン	0.010	0.011	0.22	0.025	0.10	0.14	0.035	0.031	0.004	0.04
1,1,1-トリクロロエタン	0.0029	0.0009	0.010	<0.0005	0.0041	0.0050	<0.0005	0.0029	<0.0005	1
1,1,2-トリクロロエタン	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.006
トリクロロエチレン	0.023	0.009	0.13	<0.001	0.016	0.063	0.002	0.013	<0.001	0.01
テトラクロロエチレン	0.035	0.0073	0.031	<0.0005	0.0057	0.019	0.0011	0.0091	0.0005	0.01
1,3-ジクロロプロペン	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002
ベンゼン	<0.001	0.008	0.031	0.005	0.18	0.12	0.009	0.008	0.10	0.01

■ 基準適合 ■ 5倍以下 ■ 5-50倍 ■ 50倍超

表4 平成27年5月の基準超過区画 (単位 mg/L)

項目	a-1 (イ-21)	b-5	b-7	c-1	c-4	d-1 (イ-20)	d-1 (新規井戸)	d-2	d-5	e-3	e-4	f-3	環境基準
ジクロロメタン	<0.002	<0.002	<0.002	0.005	<0.002	<0.002	0.007	<0.002	0.003	0.021	0.002	<0.002	0.02
四塩化炭素	<0.0002	0.0003	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002
1,2-ジクロロエタン	0.020	0.0015	0.0050	0.034	0.0069	0.028	0.072	0.0083	0.018	0.010	0.0072	0.0031	0.004
1,1-ジクロロエチレン	<0.002	<0.002	<0.002	0.002	<0.002	<0.002	0.002	<0.002	0.004	<0.002	<0.002	<0.002	0.1
1,2-ジクロロエチレン	0.11	0.007	<0.004	0.13	0.056	0.085	0.26	0.075	0.34	0.005	<0.004	<0.004	0.04
1,1,1-トリクロロエタン	0.0090	0.0009	<0.0005	0.0089	0.0025	0.0027	0.0081	0.0020	0.015	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1
1,1,2-トリクロロエタン	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.006
トリクロロエチレン	0.064	0.010	<0.001	0.087	0.020	0.011	0.042	0.019	0.17	0.001	<0.001	<0.001	0.01
テトラクロロエチレン	0.025	0.011	<0.0005	0.015	0.018	0.0029	0.0087	0.0063	0.16	0.0011	<0.0005	<0.0005	0.01
1,3-ジクロロプロペン	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002
ベンゼン	0.073	0.002	0.020	0.18	0.024	0.15	0.58	0.047	0.021	0.10	<0.001	0.063	0.01

■ 基準適合 ■ 5倍以下 ■ 5-50倍 ■ 50倍超

3 土壌調査結果（平成27年4月）

地下水で高濃度の汚染が確認されているd-1区画において、ボーリング調査を実施し、標高431～433m（強風化岩層）で環境基準を超える汚染を確認しました。【表5】

表5 d-1区画の土壌溶出試験結果（単位 mg/L）

標高	地質	ジクロロメタン	四塩化炭素	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,3-ジクロロプロペン	ベンゼン
447m												
446m	埋土	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
445m		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
444m		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
443m		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
442m		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
441m		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
440m	ローム	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
439m		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
438m		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0068	ND	0.001
437m	パミス	ND	ND	0.0004	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.001
436m	火山砂・火山灰	ND	ND	0.0009	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003
435m	ローム	ND	ND	0.0011	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.007
434m		ND	ND	0.0004	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
433m		ND	ND	0.0004	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006
432m		ND	ND	0.0025	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.018
431m	強風化岩	ND	ND	0.0015	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.019
430m	凝灰角礫岩	ND	ND	0.0007	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
429m		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
環境基準		0.02	0.002	0.004	0.02	0.04	1	0.006	0.03※	0.01	0.002	0.01

基準適合
 5倍以下
 5-50倍
 50倍超

4 今後の対応

全体的な洗出処理を継続するとともに、高濃度区画で次のような重点対策を実施します。

- 西側の高濃度区画の対策として、貯水池（b-5～e-5付近）を設置して、洗出しを強化。
- 西側の高濃度区画における、洗出し強化後の地下水水質検査結果等に基づき、汚染土壌対策技術検討委員会の助言を得ながら、必要な対策を実施。

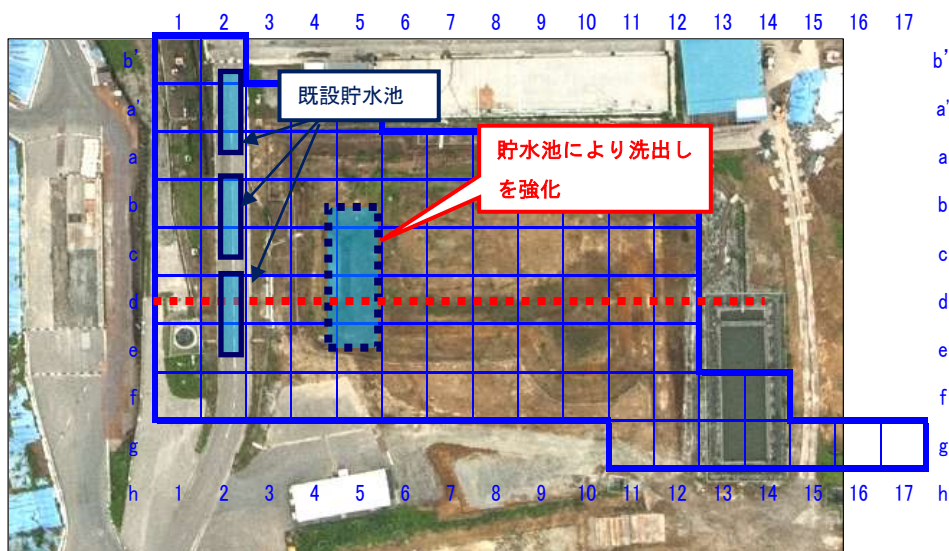


図3 追加対策イメージ（平面図）

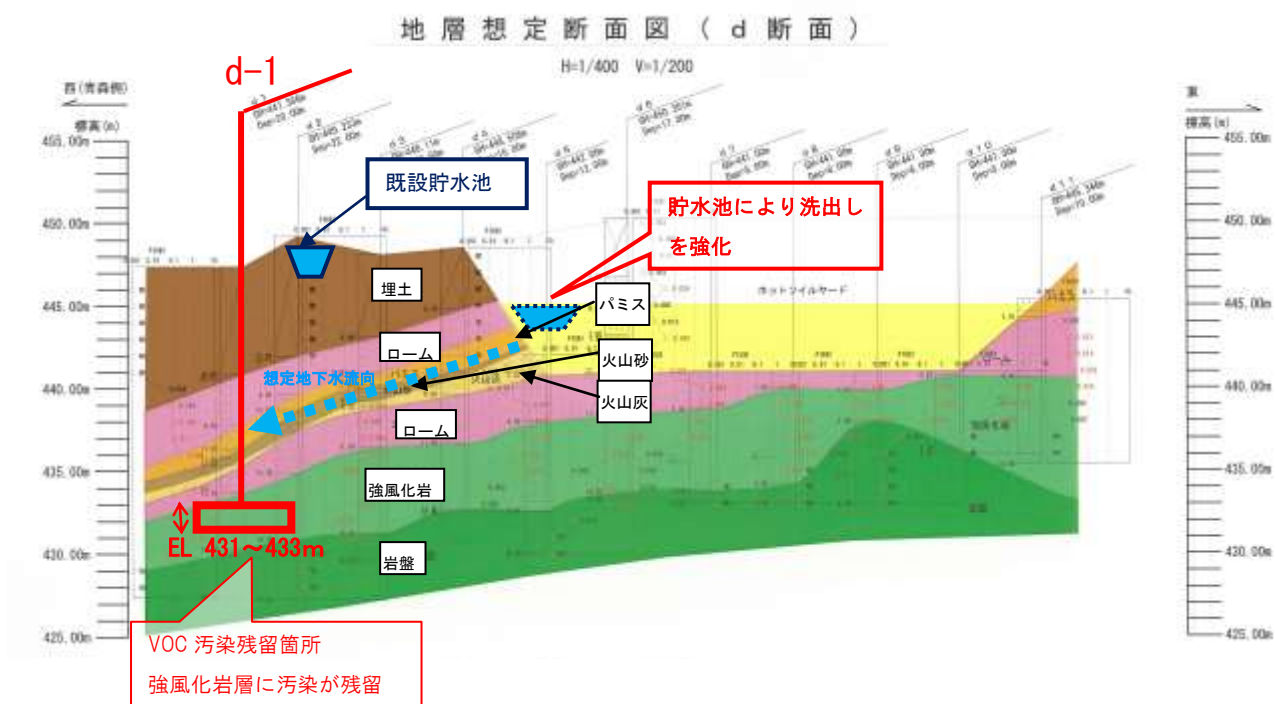


図4 追加対策イメージ（断面図）

<参考資料> キャッピングシート撤去後のVOC濃度の推移～項目・区画別

(1) 1,2-ジクロロエタン 環境基準：0.004mg/L以下 -：不検出（0.0004mg/L未満）

区画	H25.4	H25.5	H25.6	H25.7	H25.8	H25.9	H25.10	H25.11	H25.12	H26.1	H26.2	H26.3	H26.4	H26.5	H26.6	H26.7	H26.8	H26.9	H26.10	H26.11	H26.12	H27.1	H27.2	H27.3	H27.4	H27.5
b'-1 (イ-22)		—			—	—	—	—	—	—				—			—		—		—					—
a'-1 大口径井戸 (北)						—		—	—	—		—	—		0.0005	0.0010		—			—			0.0010	—	—
a'-3									—	—				—							0.0021				—	—
a'-4									—	—				—	—	—			—	—	—	—			—	—
a-1 (イ-21)		0.0041			0.0068	0.0092	0.0074	0.013	0.0056	0.0096	0.0080	0.0089		0.012	0.029	0.024	0.018	0.014	0.017	0.022	0.012	0.024	0.021	0.0073	0.0019	0.020
a-2							0.0018	0.0017	—					0.025	—				—	—	0.0006	0.0024			0.0005	0.0005
a-3							0.0061	0.009	0.0084	0.0041			0.0044	0.0047	0.0041	0.0024					0.0006					0.0005
b-1							0.008	0.0021	0.0020			0.0067		—							—					—
b-2							0.004	0.0014	0.0008			0.0036		0.0010					0.0009	0.0005	—	0.0014				0.0023
b-3							0.0021	0.0016	0.0018					0.0015							—					0.0012
b-8-1	0.0036	0.0041	0.0058	0.0047	0.0015	0.0018	0.015	0.020	0.025	0.020	0.030	0.035		0.024	0.049	0.028	0.029	0.0038	0.034	0.018	0.025	0.037				
b-8-2												0.025		0.0020	—	—			0.0005	0.0004	—	—				
b-9-1									—					—							—					
b-9-2												0.090		0.0034	0.0016	0.0005	—		—	—	—	—				
c-1					0.28	0.0006	0.053	0.044	0.038			0.064	0.0022	0.036	0.073	0.078	0.057	0.042	0.037	0.041	0.022	0.053	0.033	0.024	0.044	0.034
c-2					0.0050	0.007	0.0035	0.0032				0.0025		0.0033					0.0017	0.0015	—	0.0028				0.0009
c-3							—		0.0080					0.0048	—						—					0.0005
c-4	0.0060	0.0062	0.0094	0.0079	0.0020	0.0050	0.0075	0.0032	0.0083	0.0090	0.0079	0.0082		0.0004	0.0034	0.0079	0.0045		0.0064	0.0038	0.0057	0.0097			0.0025	0.0069
d-1 (イ-20)		0.024			0.13	0.20	0.085	0.13	0.015	0.18	0.12	0.12		0.060	0.21	—	0.15	0.017	0.025	0.097	0.17	0.39	0.40	0.16	0.0029	0.028
d-1																										0.072
d-2						0.039	0.022	0.035	0.11	0.040		0.022	0.0023	0.043	0.049	0.035			0.0088	0.015	0.0064	0.019			0.019	0.0083
d-3							—		0.03					—							—					0.0008
d-5				0.026	0.0043	0.015	0.017	0.015	0.015	0.019	—	0.020		0.0026	0.011	0.015	0.010		0.0043	0.0019	0.0016	0.0019	0.0025	0.0014	0.0020	0.018
e-1 大口径井戸 (南)						0.0078	0.0055	0.0048	0.0052	0.0056		0.0045	0.0014			0.0039		0.0017	0.0015		0.0012	0.0032		0.0014	0.0008	0.0010
e-2						0.026	0.0022	0.034	0.032	0.031		0.036	0.0018	0.014	0.015	0.0099			0.0089	0.0073	0.0058				0.0042	0.0037
e-3							0.0062	0.020	0.011	0.0042			—	0.0077	0.022	0.020			0.016	0.015	0.012				0.011	0.010
e-4	0.0052	0.0079	0.0020	0.0012	0.0023	0.0026	0.0015	0.0010	0.0013	0.0027	0.0026	0.0036	0.0041	0.0044	0.0051	0.0047					0.0006					0.0072
e-5	0.0026	0.0076	0.018	0.014	—	—	0.0066	0.0034	0.0005	—	—	—		—							—					0.0006
f-1									0.0028					0.008	0.0072	0.0059					0.0044				—	0.0020
f-2	0.008	0.0043	0.0032	0.0012	0.0017	0.0016	0.0009	0.0013	0.0015	0.0015	0.0018	0.0019	—	0.0013							—					—

: 環境基準に適合
 : 5倍以下
 : 50倍以下
 : 50倍超
 : 最大値
 (基準超過のみ表記)

<参考資料> キャッピングシート撤去後のVOC濃度の推移～項目・区画別

(2) 1, 2-ジクロロエチレン 環境基準：0.04mg/L以下 -：不検出(0.004mg/L未満)

区画	H25.4	H25.5	H25.6	H25.7	H25.8	H25.9	H25.10	H25.11	H25.12	H26.1	H26.2	H26.3	H26.4	H26.5	H26.6	H26.7	H26.8	H26.9	H26.10	H26.11	H26.12	H27.1	H27.2	H27.3	H27.4	H27.5	
b'-1 (イ-22)		-			-	-	-	-	-	-				-			-		-								-
a'-1 大口径井戸 (北)						-		-	-			-	-				-							0.004	-	-	
a'-3									0.020	-				0.038								-				-	-
a'-4									0.014	0.015				0.014	0.015	0.014			0.015	0.011	0.010	0.021				0.010	-
a-1 (イ-21)		0.024			0.032	0.059	0.031	0.071	0.029	0.059	0.056	0.058		0.11	0.19	0.15	0.12	0.089	0.14	0.11	0.093	0.15	0.17	0.039	0.011	0.11	
a-2							-	0.010	-					0.28	-				-	-	-	-				-	-
a-3							0.070	0.075	0.060	0.012			0.031	0.016	0.009	-						-				-	-
b-1							-	-	-			0.014		-								-				-	-
b-2							-	-	-			0.010		-					-	-	-	-				-	-
b-3							-	-	-					-								-				-	-
b-8-1	0.010	0.004	0.005	0.009	0.011	0.014	0.28	0.38	0.58	0.37	0.55	0.32		0.22	0.33	0.18	0.17	0.031	0.29	0.20	0.36	0.59					
b-8-2												0.23		0.021	-	-			0.011	0.006	-	-					
b-9-1														-								-					
b-9-2												0.75		0.067	0.018	0.005	-		-	-	-	-					
c-1						0.005	-	0.23	0.27	0.14		0.27	-	0.28	0.27	0.23	0.075	0.25	0.29	0.27	0.017	0.097	0.044	0.024	0.22	0.13	
c-2						-	-	0.008	-					-					-	-	-	-				-	-
c-3							-	-	-					0.035	-							-				-	-
c-4	0.019	0.031	0.063	0.063	0.009	0.035	0.053	0.018	0.05	0.088	0.095	0.086			0.036	0.067	0.0016		0.055	0.027	0.054	0.091			0.025	0.056	
d-1 (イ-20)		0.10			0.86	1.5	0.56	0.13	0.65	1.4	0.82	0.88		0.40	1.0	-	0.90	0.13	0.17	0.60	0.81	1.7	2.3	0.87	0.10	0.085	
d-1																											0.26
d-2						0.38	0.16	0.23	0.22	0.26		0.15	0.012	0.58	0.41	0.29			0.071	0.14	0.058	0.22			0.14	0.075	
d-3							-	-	-					-								-					0.008
d-5	0.019	0.34	0.49	0.52	0.088	0.29	0.31	0.32	0.27	0.36	-	0.29		-	0.22	0.32	0.19		0.097	0.043	0.0016	0.035	0.054	0.029	0.035	0.34	
e-1 大口径井戸 (南)						0.15	0.081	0.067	0.12	0.081		0.058	0.013			0.042		0.018	0.019		0.013	0.033		0.010	0.007	0.009	
e-2						0.21	0.17	0.22	0.21	0.17		0.17	0.015	0.12	0.097	0.070			0.062	0.052	0.035				0.031	0.028	
e-3							-	0.13	-	-			-	0.30	0.28	0.25			0.18	0.019	0.004				0.004	0.005	
e-4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.004	-	-	-						-				-	-
e-5	0.029	0.078	0.19	0.13	-	-	0.060	0.029	0.008	-	-	-		-	-	-						-				0.006	
f-1									0.026					0.098	0.086	0.082						0.064				-	0.038
f-2	0.0083	0.045	0.034	0.03	0.02	0.017	0.009	0.007	0.013	0.004	0.018	0.02	-	0.012								-				-	-

: 環境基準に適合
 : 5倍以下
 : 50倍以下
 : 50倍超
 : 最大値
 (基準超過のみ表記)

<参考資料> キャッピングシート撤去後のVOC濃度の推移～項目・区画別

(3)トリクロロエチレン

環境基準：0.01mg/L以下 -：不検出(0.002mg/L未満)
(H26.11.17施行、本表は全て新基準で再評価)

区画	H25.4	H25.5	H25.6	H25.7	H25.8	H25.9	H25.10	H25.11	H25.12	H26.1	H26.2	H26.3	H26.4	H26.5	H26.6	H26.7	H26.8	H26.9	H26.10	H26.11	H26.12	H27.1	H27.2	H27.3	H27.4	H27.5
b'-1 (イ-22)		-			-	-	-	-	-	-				-			-		-							-
a'-1 大口径井戸(北)						-						-	-											0.001	-	-
a'-3									0.044	-				0.011											-	-
a'-4									0.044	0.036				0.031	0.036	0.029			0.032	0.023	0.022	0.048			0.023	0.006
a-1 (イ-21)		0.016			0.012	0.061	0.031	0.048	0.16	0.035	0.028	0.031		0.085	0.13	0.13	0.088	0.053	0.064	0.080	0.052	0.054	0.053	0.012	0.009	0.064
a-2														0.023	-				-	-	-	-				-
a-3							0.008	0.005	0.005	-			0.008	0.020	-	-										-
b-1												0.006														-
b-2																										-
b-3																										-
b-8-1	0.011	0.006	0.006	0.021	0.021	0.044	0.19	0.26	0.32	0.39	0.44	0.54		0.38	0.77	0.24	0.23	0.045	0.58	0.37	0.75	0.54				
b-8-2												0.31		0.064	0.011	0.007			0.037	0.011	0.006	0.009				
b-9-1																										-
b-9-2												0.72		0.16	0.10	0.028	0.0009									-
c-1						-	-	0.11	0.17	0.06		0.12	-	0.11	0.10	0.094	0.023	0.25	0.16	0.12	0.001	0.071	0.023	0.011	0.13	0.087
c-2																										-
c-3														0.004	-											-
c-4	0.005	0.006	0.016	0.016	-	0.005	0.019	-	0.024	0.029	0.039	0.029		-	0.003	0.023	0.011		0.019	0.009	0.018	0.021			-	0.020
d-1 (イ-20)		0.044			0.23	0.63	0.19	0.22	0.10	0.19	0.37	0.19		0.23	0.64	0.002	0.40	0.010	0.009	0.25	0.47	0.87	1.2	0.39	0.016	0.011
d-1																										0.042
d-2						0.14	0.11	0.15	0.15	0.12		0.063	0.007	0.32	0.19	0.099			0.010	0.023	0.014	0.021			0.063	0.019
d-3																										-
d-5	0.003	0.15	0.23	0.32	0.028	0.12	0.16	0.20	0.17	0.20	-	0.16		-	0.12	0.17	0.088		0.042	0.035	0.007	0.007	0.006	0.002	0.002	0.17
e-1 大口径井戸(南)						0.069	0.009	0.008	0.007	0.006		0.006	-			0.007		0.002	0.005		0.004	0.009		0.003	0.002	0.004
e-2							0.089	0.10	0.11	0.19		0.091	0.007	0.063	0.047	0.030			0.030	0.019	0.011				0.013	0.009
e-3								0.076	-	-			-	0.11	0.12	0.10			0.090	0.023	-				-	0.001
e-4																										-
e-5	0.015	0.036	0.055	0.044	0.0014	0.0024	0.028	0.029	0.016	-	-	-														0.001
f-1									0.008					0.039	0.037	0.031						0.018			-	0.007
f-2	0.031	0.019	0.011	0.006	0.007	0.007	0.004	0.003	0.004	0.004	0.004	0.004	-	0.002												-

: 環境基準に適合
 : 5倍以下
 : 50倍以下
 : 50倍超
 : 最大値
 (基準超過のみ表記)

<参考資料> キャッピングシート撤去後のVOC濃度の推移～項目・区画別

(4) テトラクロロエチレン 環境基準：0.01mg/L以下 -：不検出 (0.0005mg/L未満)

区画	H25.4	H25.5	H25.6	H25.7	H25.8	H25.9	H25.10	H25.11	H25.12	H26.1	H26.2	H26.3	H26.4	H26.5	H26.6	H26.7	H26.8	H26.9	H26.10	H26.11	H26.12	H27.1	H27.2	H27.3	H27.4	H27.5	
b'-1 (イ-22)		0.0008			-	0.0016	-	-	-	-							-									-	
a'-1 大口径井戸 (北)						0.0006		0.0005	0.0006	0.0020		-	-		0.0050	0.0007		0.0005			0.0005			0.0007	0.0005	0.0005	
a'-3									0.042	-				0.0015							-				-	-	
a'-4									0.079	0.061				0.046	0.057	0.044			0.049	0.036	0.026	0.073			0.035	0.0084	
a-1 (イ-21)		0.0089			0.0093	0.055	0.028	0.034	0.008	0.016	0.012	0.018		0.071	0.037	0.065	0.043	0.028	0.028	0.033	0.020	0.035	0.037	0.010	0.0073	0.025	
a-2							-	-	-					-	-				-	-	-	-			-	-	
a-3							0.0035	0.0008	0.0010	-			0.0009	-	-	-					-				-	-	
b-1												0.0015														-	
b-2									0.0006			0.0010							-	-	0.0017	-				-	
b-3																										-	
b-8-1	0.030	0.017	0.019	0.050	0.039	0.096	0.65	0.58	0.90	0.86	0.71	1.1		0.33	0.49	0.23	0.40	0.035	0.85	0.46	0.94	0.044					
b-8-2												0.60		0.068	0.011	0.016			0.085	0.019	0.013	0.028					
b-9-1																											
b-9-2																											
c-1								0.028	0.047	0.0085		0.033	-	0.032	0.026	0.011	0.0024	0.047	0.042	0.023	-	0.010	0.0054	0.0020	0.031	0.015	
c-2																										-	
c-3															0.0005											-	
c-4	0.0015	0.0017	0.0083	0.0081	0.0007	0.0023	0.015	0.0012	0.0019	0.027	0.048	0.027		0.0014	0.002	0.015	0.0099		0.014	0.0099	0.015	0.019			-	0.018	
d-1 (イ-20)		0.003			0.033	0.13	0.0041	0.033	0.013	0.19	0.12	0.051		0.083	0.22	0.0014	0.12	0.0041	0.0011	0.096	0.13	0.48	0.44	0.14	0.0057	0.0029	
d-1																										0.0087	
d-2						0.037	0.0022	0.042	0.067	0.043		0.023	0.0077	0.15	0.10	0.046			0.0014	0.0093	0.0077	0.0072			0.019	0.0063	
d-3																										-	
d-5	-	0.090	0.17	0.21	0.019	0.091	0.13	0.15	0.16	0.18	0.0032	0.17		-	0.10	0.12	0.054		0.019	0.027	0.0041	0.0041	0.0033	0.0012	0.0011	0.16	
e-1 大口径井戸 (南)						0.020	0.0089	0.0079	0.0071	0.0005		0.0045	0.0008			0.0073		0.0021	0.0051		0.0051	0.010		0.0035	0.0030	0.0051	
e-2						0.018	0.035	0.034	0.054	0.049		0.063	0.0046	0.036	0.027	0.017			0.014	0.011	0.0093				0.0091	0.0061	
e-3								0.020	-	0.0057			0.0005	0.021	0.026	0.022			0.020	0.015	0.010				0.0005	0.0011	
e-4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-										-	
e-5	0.022	0.045	0.054	0.041	0.0014	0.0024	0.028	0.042	0.037	-	-	-		0.0012												0.0019	
f-1									0.0034					0.014	0.015	0.0081						0.0044				-	0.0006
f-2	0.017	0.0097	0.0057	0.0021	0.0031	0.0036	0.0020	0.0018	0.0025	0.0023	0.0050	0.0019	-	0.001												-	

: 環境基準に適合
 : 5倍以下
 : 50倍以下
 : 50倍超
 : 最大値
 (基準超過のみ表記)

<参考資料> キャッピングシート撤去後のVOC濃度の推移～項目・区画別

(5) ベンゼン 環境基準：0.01mg/L以下 -：不検出(0.001mg/L未満)

区画	H25.4	H25.5	H25.6	H25.7	H25.8	H25.9	H25.10	H25.11	H25.12	H26.1	H26.2	H26.3	H26.4	H26.5	H26.6	H26.7	H26.8	H26.9	H26.10	H26.11	H26.12	H27.1	H27.2	H27.3	H27.4	H27.5
b'-1 (イ-22)		-			-	-	-	-	-	-				-			-		-							
a'-1 大口径井戸(北)						0.005		-	-	0.002		-	-		0.003	0.006		0.002	-		0.002			0.005	-	-
a'-3									0.002	0.001				0.002							0.038				0.001	-
a'-4									-	-				-	-	-			-	-	-	-			-	-
a-1 (イ-21)		0.022			0.046	0.050	0.053	0.070	0.027	0.061	0.056	0.051		0.008	0.13	0.094	0.057	0.067	0.081	0.084	0.032	0.18	0.14	0.049	0.008	0.073
a-2							0.043	0.016	-					0.13	0.003				-	0.006	0.009	0.034			-	-
a-3							0.046	0.015	0.034	0.013			0.025	0.012	0.009	0.004										-
b-1							0.096	-	-			0.012		-												-
b-2							0.060	0.009	-			0.029		0.007					0.004	-	-	0.007				0.006
b-3							0.017	0.008	-					0.009												-
b-8-1	0.032	0.035	0.037	0.024	-	-	0.11	0.12	0.14	0.19	0.22	0.20		0.22	0.33	0.067	0.12	0.007	-	0.024	0.001	0.25				
b-8-2												0.073		0.006	0.001	-			0.001	0.002	-	-				
b-9-1									-					-												
b-9-2												0.51		0.038	0.006	0.001	-		-	-	-	-				
c-1						0.14	-	0.48	-	0.33		0.55	0.046	0.24	0.66	0.72	0.62	0.096	0.006	0.11	0.23	0.39	0.29	0.21	0.031	0.18
c-2						0.052	0.092	0.032	-			0.008		-					-	0.005	-	0.006				-
c-3							-	-	-					0.007	-											0.001
c-4	0.028	0.029	0.039	0.037	-	-	0.018	0.009	0.001	0.045	0.044	0.046		-	-	0.034	-		0.029	-	0.023	0.033			0.005	0.024
d-1 (イ-20)		0.14			0.82	1.7	0.71	1.2	0.97	1.2	0.99	0.98		0.52	1.0	0.001	0.98	0.085	0.12	0.67	0.97	2.0	2.7	1.0	0.18	0.15
d-1																										0.58
d-2						0.40	0.16	0.20	0.058	0.25		0.13	0.009	0.50	0.33	0.19			0.035	0.096	0.007	0.012			0.12	0.047
d-3							-	-	-					-												0.001
d-5	0.015	0.021	0.032	0.029	0.010	0.010	0.002	0.010	0.002	0.037	-	0.095		0.011	0.009	0.004	-		-	0.005	0.008	0.009	0.024	0.007	0.009	-
e-1 大口径井戸(南)						0.035	0.026	0.041	0.021	0.015		0.022	-			0.011		0.004	0.001		-	0.005		0.001	-	0.001
e-2						0.19	0.11	0.26	0.18	0.23		0.27	0.14	0.11	0.079	0.035			0.030	0.025	0.012				0.008	0.007
e-3							0.002	0.16	0.19	0.081			0.16	0.22	0.21	0.18			0.14	0.12	0.11				0.10	0.10
e-4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.011	-	-	0.004	-	-	-										-
e-5	0.010	0.038	0.084	0.069	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-	-										-
f-1									-					0.002	0.004	0.002										-
f-2	0.025	0.014	0.008	0.002	0.004	0.002	-	0.003	0.002	0.004	0.005	0.005	-	0.002												-

: 環境基準に適合
 : 5倍以下
 : 50倍以下
 : 50倍超
 : 最大値
 (基準超過のみ表記)

環境モニタリング（水質）

調査結果概要（モニタリング地点は、別紙図1及び図2参照。）

【1,4-ジオキサンの検出状況】

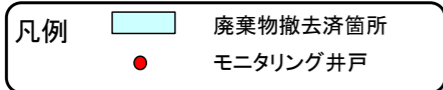
・4、5月の測定結果において、最高値はイ-15の0.22mg/l（基準比4.4倍）。（単位：mg/L）

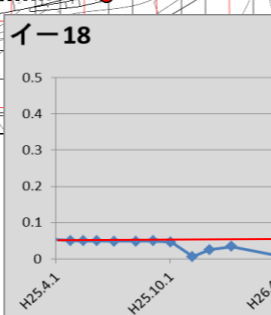
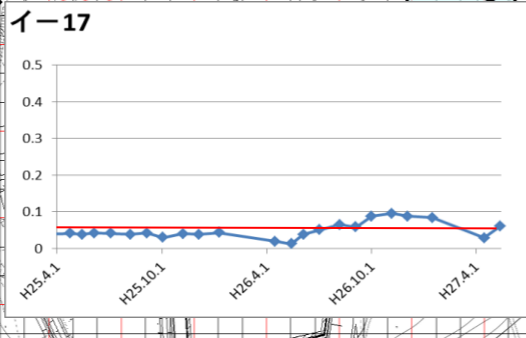
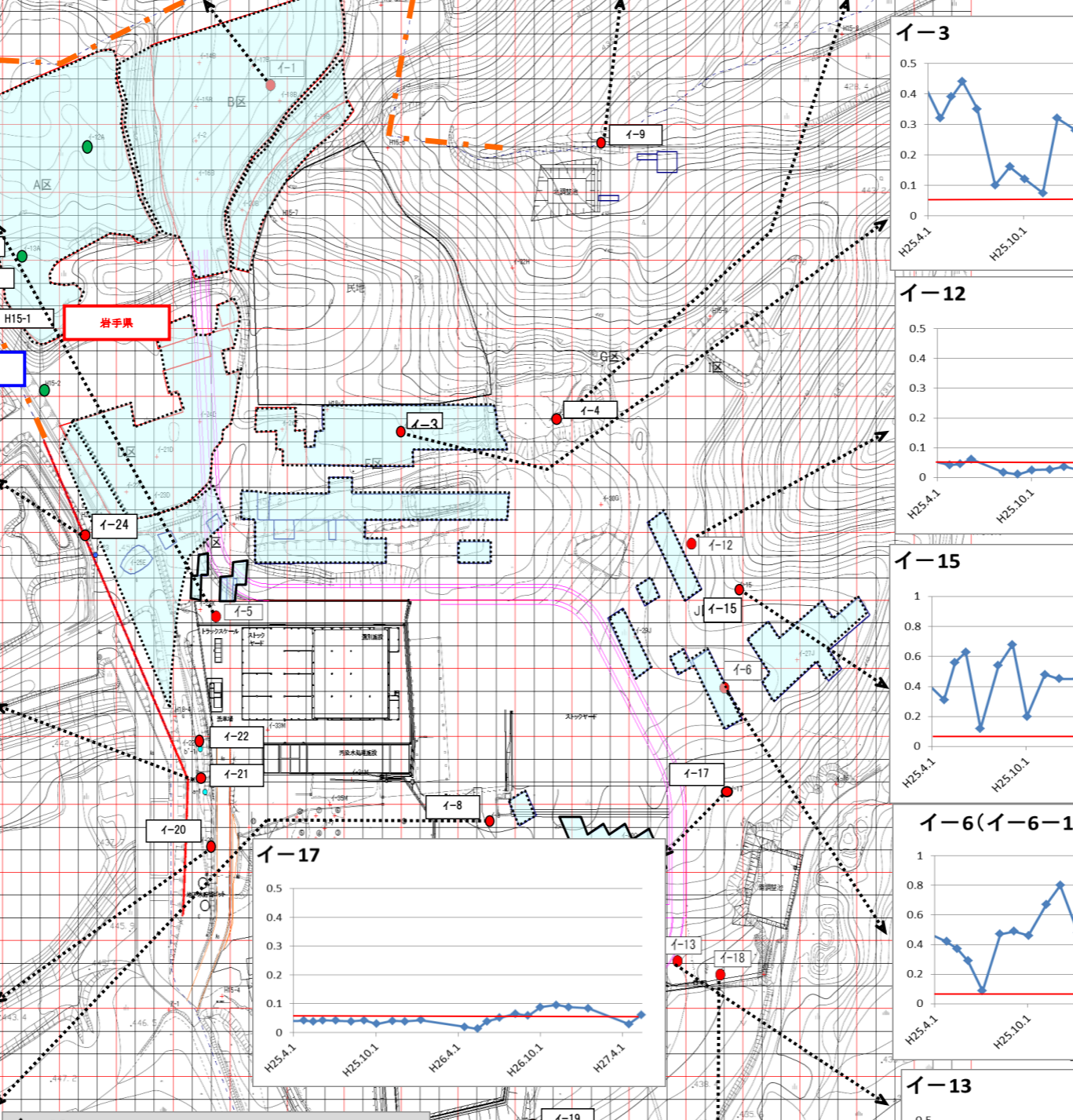
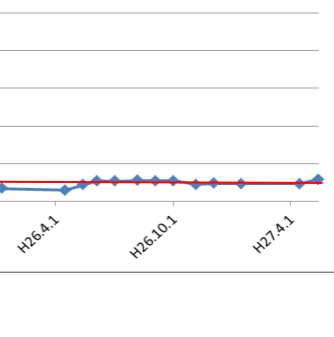
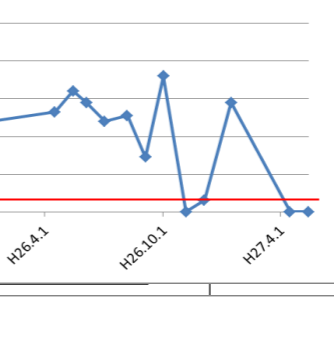
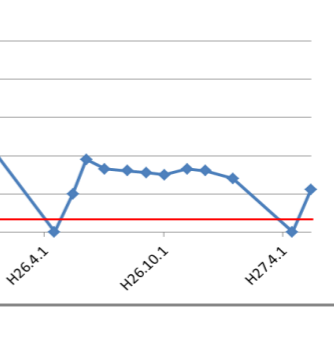
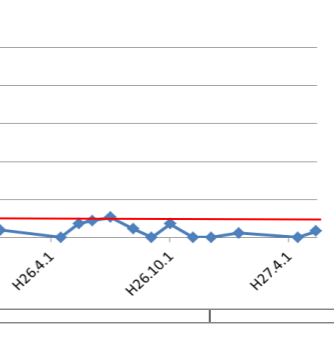
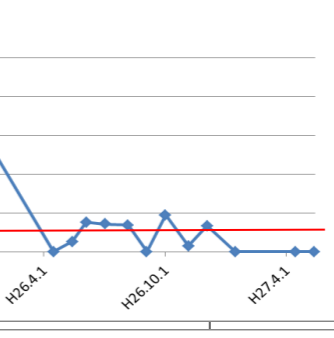
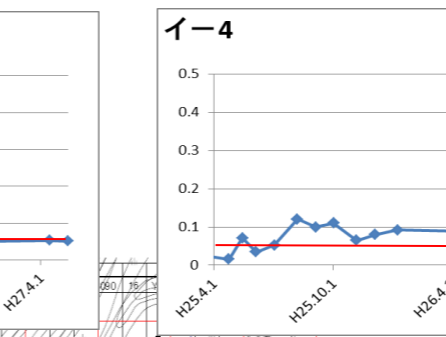
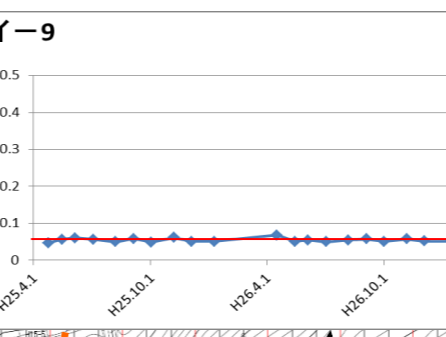
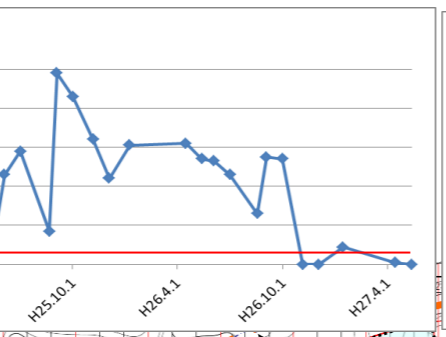
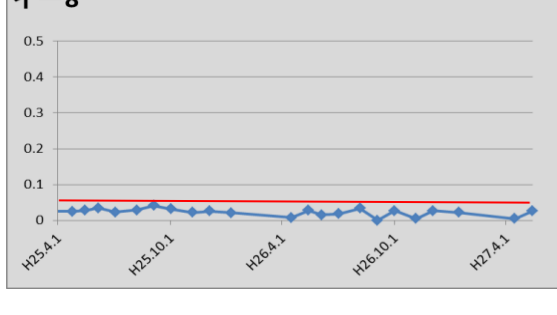
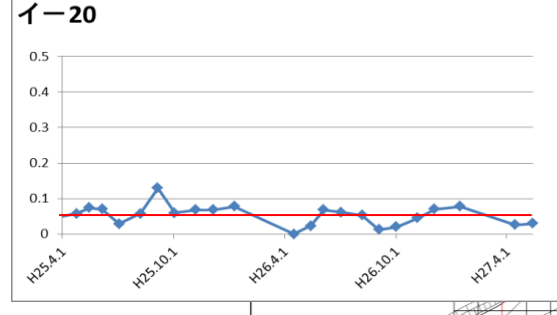
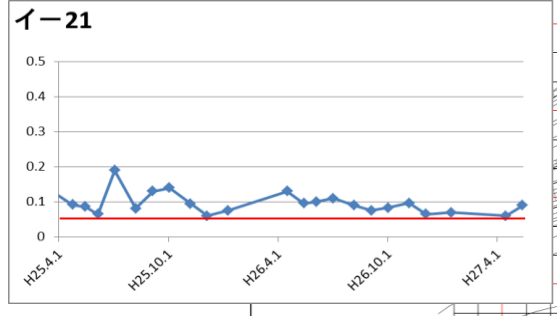
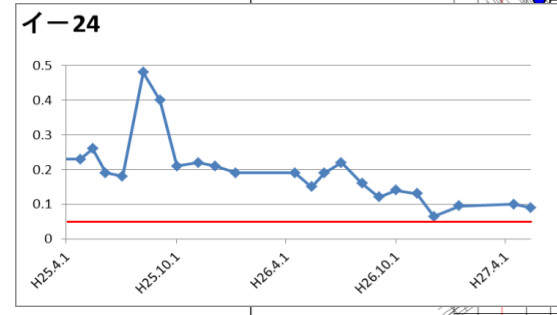
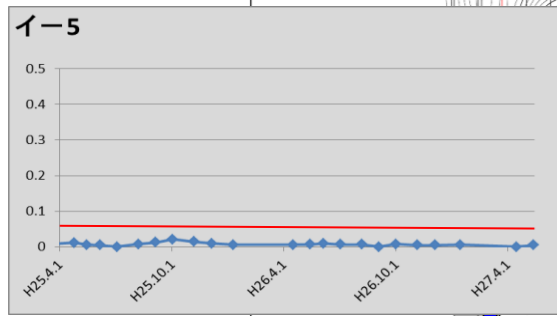
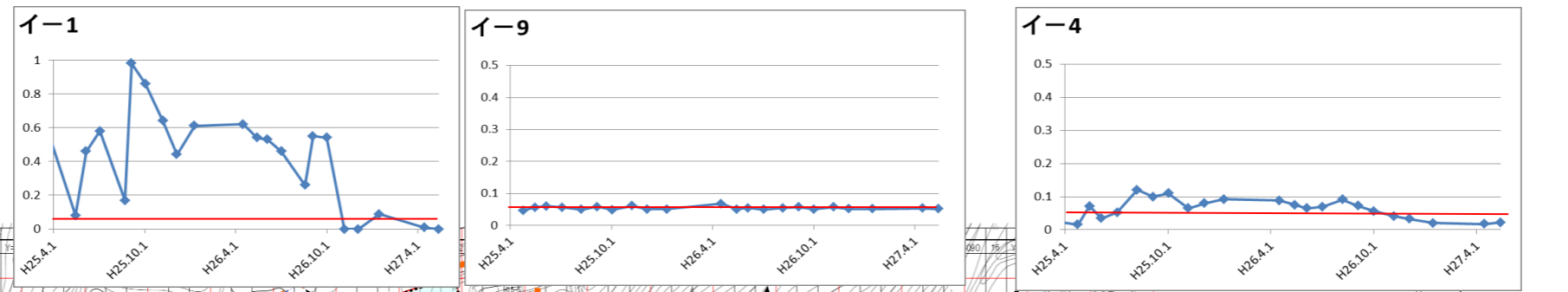
地域	地区	地点	H26.10月	11月	12月	H27.1月	4月	5月	基準値
西側 地下水	K	イ-24	0.14	0.13	0.064	0.095	0.10	0.090	0.05
		N	イ-20	0.020	0.045	0.070	0.078	0.026	
	イ-21		0.083	0.097	0.065	0.070	0.060	0.090	
	イ-22		0.005	0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	
場内 地下水	F	イ-8	0.027	0.005	0.027	0.022	0.005	0.026	
		イ-3	0.094	0.014	0.066	<0.005	<0.005	<0.005	
	B	イ-5	0.008	0.005	0.005	0.006	<0.005	0.005	
		イ-1※1	0.54	<0.005	<0.005	0.088	0.008	<0.005	
	G	イ-4	0.056	0.041	0.033	0.020	0.017	0.022	
	東側 地下水	J	イ-6※2	0.72	<0.005	0.062	0.58	<0.005	
イ-12			0.036	<0.005	<0.005	0.012	<0.005	0.016	
O		イ-15	0.30	0.33	0.32	0.28	<0.005	0.22	
		イ-13	0.054	0.044	0.047	0.046	0.046	0.058	
H		イ-17	0.088	0.095	0.088	0.084	0.029	0.061	
		イ-9	0.051	0.057	0.052	0.052	0.054	0.052	
地区 外		イ-18	イ-18	0.044	0.021	0.043	0.031	0.026	0.042
			イ-10						
		イ-11	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	
		イ-14	0.007	0.009	0.008	0.008	<0.005	0.008	
	イ-16	0.030	0.026	0.007	0.005	<0.005	<0.005		
イ-19	0.005	0.006	0.009	0.009	0.006	0.005			
周辺 表流水	直近の沢No.1		0.013	0.015	0.014	0.015	0.007	0.012	
	直近の沢No.2		0.015	0.013	0.016	0.013	0.038	0.013	
	小端川上流		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	
	小端川下流		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	
	境沢上流		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	
	溜池		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	
	十文字川支流		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	
	北調整池		(欠測)	0.018	0.026	0.018	0.10	0.002	
	南調整池		<0.005	0.015	0.007	0.015	<0.005	0.011	
	北調整池浸出水		0.039	0.029	0.030	0.029	0.038	0.031	
	南調整池浸出水		0.013	0.010	0.010	0.010	0.006	0.011	

※1 代替井戸 6-②-ク ※2 代替井戸 イ-6-1

表の凡例： 5倍以下 50倍以下

岩手・青森県境不法投棄現場
における
1,4-ジオキサン濃度の経時変化
< H25.4~H27.5 >

凡例

 廃棄物撤去箇所
 ● モニタリング井戸



重金属類の検出状況

(1) 地下水

ア 場内中央部:

イ-6(イ-6-1)で砒素が環境基準超過。

イ 東側周辺部

イ-9、イ-18で総水銀が環境基準超過。

ウ 西側県境部: 環境基準超過項目なし。

(2) 周辺表流水

【5月】環境基準超過項目なし。

表2-1: 地下水における重金属類濃度[mg/L]の測定結果

地域	地区	地点名	測定項目	H26.5月	8月	10月	12月	H27.5月	基準値	備考
西側県境部	K	イ-24	超過項目なし							
			イ-20	超過項目なし						
	N	イ-21	超過項目なし							
		イ-22	超過項目なし							
		イ-8	超過項目なし							
場内中央部	F	イ-3	超過項目なし							
			イ-5	超過項目なし						
	B	イ-1(6-②-ク)	カドミウム	<0.0003		0.0008	<0.0003	<0.0003	0.003	
			鉛	<0.002		0.002	<0.002	<0.002	0.01	
	G	イ-4	超過項目なし							
	J	イ-6(イ-6-1)	鉛	<0.002	0.008	<0.002	<0.002	<0.002	0.01	
砒素			0.003	<0.001	0.001	0.012	0.011	0.01		
東側周辺部	O	イ-12	超過項目なし							
			イ-15	超過項目なし						
	H	イ-13	超過項目なし							
			イ-17	総水銀	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0007	<0.0005	
	地区外	イ-9	イ-9	総水銀	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0010	0.0008	0.0005
				イ-18	カドミウム	0.0032	<0.0003	<0.0003	0.0008	0.0015
		イ-11	イ-11	総水銀	<0.0005	<0.0005	0.0035	0.0011	0.0033	0.0005
超過項目なし										
イ-14				超過項目なし						
イ-16	超過項目なし									
イ-19	超過項目なし									

表2-2: 周辺表流水における重金属類濃度[mg/L]の測定結果

地点	測定項目	H26.5月	8月	10月	12月	H27.5月	基準値	備考
直近の沢No.1	超過項目なし							
直近の沢No.2	超過項目なし							
小端川上流	超過項目なし							
小端川下流	超過項目なし							
境沢上流	超過項目なし							
溜池	超過項目なし							
十文字川支流	超過項目なし							
北調整池	超過項目なし							
北調整池浸出水	超過項目なし							
南調整池	超過項目なし							
南調整池浸出水	総水銀	<0.0005	0.0010	0.0006	<0.0006	<0.0005	0.0005	

※基準値超過は に着色。

VOCの検出状況

(1)地下水:西側県境部で複数項目の環境基準超過が継続

ア 場内中央部

【5月】環境基準超過項目なし。

イ 東側周辺部:環境基準超過項目なし。

ウ 西側県境部: N地区2地点(イ-20、イ-21)で環境基準超過。

【5月】

・イ-20で5項目が環境基準超過。

・イ-21で6項目が環境基準超過。

(2)周辺表流水:環境基準超過項目なし。

表3-1:地下水におけるVOC濃度[mg/L]の測定結果

地域	地区	地点名	測定項目	H26.5月	8月	9月	10月	11月	12月	H27.1月	H27.5月	基準値	備考		
西側県境部	K	イ-24	超過項目なし												
			ジクロロメタン	0.026	0.021	<0.002	<0.002	0.017	0.025	0.057	<0.002	0.02			
	N	イ-20	1,2-ジクロロエタン	0.060	0.15	0.017	0.025	0.11	0.17	0.39	0.028	0.004			
			1,2-ジクロロエチレン	0.40	0.90	0.13	0.17	0.65	0.81	1.7	0.085	0.04			
			トリクロロエチレン	0.23	0.40	0.010	0.009	0.10	0.47	0.87	0.011	0.01			
			テトラクロロエチレン	0.083	0.12	0.0041	0.0011	0.013	0.13	0.48	0.0029	0.01			
			ベンゼン	0.52	0.98	0.09	0.12	0.97	0.97	2	0.15	0.01			
			塩化ビニルモノマー	0.043	0.016		0.045		0.086		0.022	0.002			
	N	イ-21	1,2-ジクロロエタン	0.012	0.018	0.014	0.017	0.0056	0.012	0.024	0.02	0.004			
			1,2-ジクロロエチレン	0.11	0.12	0.089	0.10	0.0056	0.093	0.15	0.11	0.04			
			トリクロロエチレン	0.085	0.088	0.053	0.064	0.16	0.052	0.054	0.064	0.03			
			テトラクロロエチレン	0.071	0.043	0.028	0.028	0.0056	0.020	0.035	0.025	0.01			
			ベンゼン	0.008	0.057	0.067	0.081	0.027	0.032	0.18	0.073	0.01			
			塩化ビニルモノマー	0.023	0.019		0.0030		0.0055		0.023	0.002			
場内中央部	F	イ-8	超過項目なし												
			イ-3	超過項目なし											
	B	イ-5	超過項目なし												
			イ-1(6-②-ク)	ベンゼン	<0.001	0.001		0.011			<0.001		<0.001	0.01	
	G	イ-4	超過項目なし												
			イ-6(イ-6-1)	塩化ビニルモノマー	0.0019	0.0002		0.0038			0.0008		<0.0002	0.002	
	東側周辺部	J	イ-12	テトラクロロエチレン	0.0014	0.0006		0.0008			<0.0005		0.001	0.01	
				イ-15	超過項目なし										
		O	イ-13	超過項目なし											
				イ-17	超過項目なし										
H		地区外	イ-9	超過項目なし											
			イ-18	超過項目なし											
			イ-18	超過項目なし											
			イ-11	超過項目なし											
H	地区外	イ-14	超過項目なし												
		イ-16	超過項目なし												
H	地区外	イ-19	超過項目なし												

表3-2:周辺表流水におけるVOC濃度[mg/L]の測定結果

地点	測定項目	H26.5月	8月	9月	10月	11月	12月	H27.1月	H27.5月	基準値	備考
直近の沢No.1	超過項目なし										
直近の沢No.2	超過項目なし										
小端川上流	超過項目なし										
小端川下流	超過項目なし										
境沢上流	超過項目なし										
溜池	超過項目なし										
十文字川支流	超過項目なし										
北調整池	超過項目なし										
北調整池浸出水	超過項目なし										
南調整池	超過項目なし										
南調整池浸出水	超過項目なし										

※基準値超過は に着色。

硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の検出状況

(1)地下水

ア 場内中央部

【5月】環境基準超過地点なし。

イ 東側周辺部

イ-17、イ-10、イ-19で環境基準超過継続。

ウ 西側県境部

【5月】イ-24で環境基準超過。

(2)周辺表流水

【5月】直近の沢No.1、南調整池浸出水で環境基準超過。

表4-1: 地下水における硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素濃度の測定結果(単位mg/L)

地域	地区	地点名	H26.5月	8月	10月	12月	H27.5月	基準値	備考
西側県境部	K	イ-24	15	<1	28	13	16	10	
	N	イ-20	<1	<1	<1	<1	<1		
		イ-21	<1	<1	<1	<1	<1		
		イ-22	<1	<1	<1	<1	<1		
イ-8		<1	<1	<1	<1	<1			
場内中央部	F	イ-3	4	<1	<1	<1	<1		
		イ-5	<1	3	5	<1	<1		
	B	イ-1(6-②-ク)	6	1	<1	12	9		
	G	イ-4	<1	1	<1	<1	<1		
東側周辺部	J	イ-6(イ-6-1)	<1	<1	<1	<1	<1		
		イ-12	2	1	<1	3	1		
	イ-15	<1	<1	<1	<1	1			
	O	イ-13	<1	<1	<1	<1	<1		
		イ-17	59	51	50	56	56		
	H	イ-9	1	1	1	1	1		
	地区外	イ-18	<1	<1	<1	<1	<1		
		イ-10	29	32	25	29	25		
		イ-11	<1	<1	<1	<1	<1		
		イ-14	2	1	2	2	2		
イ-16		<1	1	2	<1	<1			
イ-19	39	31	49	40	39				

表4-2: 周辺表流水における硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素濃度の測定結果(単位mg/L)

地点	H26.5月	8月	10月	12月	H27.5月	基準値	備考
直近の沢No.1	14	10	13	13	12	10	
直近の沢No.2	2	7	3	4	2		
小端川上流	1	3	2	3	1		
小端川下流	<1	<1	<1	<1	<1		
境沢上流	3	1	1	3	2		
溜池							
十文字川支流							
北調整池	(欠測)	(欠測)	(欠測)	40	<1		
北調整池浸出水	<1	<1	<1	12	<1		
南調整池	6	2	7	8	7		
南調整池浸出水	21	14	18	22	20		

※基準値超過は に着色。

①-1: 周辺表流水(平成27年4月)

	直近の沢 No.1	直近の沢 No.2	小端川上 流	小端川下 流	境沢上流	溜池	十文字川 支流	北調整池	南調整池	北調整池 浸出水	南調整池 浸出水	
	採取日	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	
採取時間	10:05	10:25	8:35	7:45	10:15	9:15	8:15	14:45	9:25	14:48	9:30	
前日天候	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	
当日天候	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	晴	雨	晴	雨	
気温(°C)	9.1	9.0	9.6	10.4	9.1	8.8	10.4	10.8	8.6	10.8	9.3	
採水地点の周辺状況	山林	山林	山林	平原及び山地	平原及び山地	平原及び山地	平原及び山地	山林	平原及び山地	山林	平原及び山地	
採水方法	SUS柄杓	SUS柄杓	直接	直接	SUS柄杓	SUS柄杓	直接	SUS柄杓	SUS柄杓	直接	SUSバケツ	
採取量(l)	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	
地下水位(-m)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
水温(°C)	7.8	8.4	7.6	8.0	9.0	8.8	7.4	10.9	10.6	7.4	10.6	
pH	7.1	7.1	7.0	7.3	7.2	6.2	7.4	6.9	7.3	6.2	5.9	
電気伝導度(mS/m)	25	27	12	6.9	19	13	8.4	40	47	41	36	
臭気	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	
油膜	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	
濁り	無	無	微濁	微濁	微濁	無	濁	微濁	濁	無	無	
色	無	無	黄褐色	黄褐色	黄褐色	無	黄褐色	黄褐色	黄色	無	無	
流入	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	
特記事項												
検査項目	直近の沢 No.1	直近の沢 No.2	小端川上 流	小端川下 流	境沢上流	溜池	十文字川 支流	北調整池	南調整池	北調整池 浸出水	南調整池 浸出水	環境基準
1 カドミウム												0.003
2 全シアン												検出されないこと
3 鉛又はその化合物												0.01
4 六価クロム												0.05
5 砒素												0.01
6 総水銀												0.0005
7 アルキル水銀												検出されないこと
8 PCB												検出されないこと
9 ジクロロメタン	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02
10 四塩化炭素	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002
11 1, 2-ジクロロエタン	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0.004
12 1, 1-ジクロロエチレン	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.1
13 シス-1, 2-ジクロロエチレン	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	0.04
14 1, 1, 1-トリクロロエタン	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1
15 1, 1, 2-トリクロロエタン	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.006
16 トリクロロエチレン	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01
17 テトラクロロエチレン	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.01
18 1, 3-ジクロロプロペン	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002
19 チウラム												0.006
20 シマジン												0.003
21 チオベンガルブ												0.02
22 ベンゼン	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01
23 セレン												0.01
24 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素												10
25 ふっ素												0.8
26 ほう素												1
27 ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)												1
28 pH(単位なし)	7.1	7.1	7.0	7.3	7.2	6.2	7.4	6.9	7.3	6.2	5.9	(河川A類型 6.5~8.5)
29 BOD												(河川A類型 2)
30 COD												(湖沼A類型 3)
31 SS												(河川A類型 25)
32 全窒素												(湖沼II類型 0.2)
33 全燐												(湖沼II類型 0.01)
34 電気伝導度 (mS/m)	25	27	12	6.9	19	13	8.4	40	47	41	36	通常河川 10程度
35 塩素イオン												飲料水水質基準200
36 トルエン	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	(指針値)0.6
37 キシレン	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	(指針値)0.4
38 1, 4-ジオキサン	0.007	0.038	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.10	<0.005	0.038	0.006	0.05
ろ過後の値: 砒素												
ろ過後の値: 総水銀												

単位は特に記載がない限り、mg/L

環境基準を超過した観測値
指針値を超過した観測値
環境基準、要監視項目指針値設定項目で、定量下限値を超えて検出された観測値

②-1:場内地下水(平成27年4月)									
	イ-1(6-②-カ) (No.1)	イ-2 (No.2)	イ-3 (No.3)	イ-4 (No.4)	イ-5 (No.5)	イ-6(イ-6-1) (No.6)	イ-7 (No.7)	イ-8 (No.8)	
採取日	4/15		4/15	4/15	4/15	4/15		4/15	
採取時間	11:43		12:00	12:11	11:30	15:15		13:05	
前日天候	曇		曇	曇	曇	曇		曇	
当日天候	曇		曇	曇	曇	晴		曇	
気温(°C)	9.6		8.8	9.2	8.5	12.1		12.0	
採水地点の周辺状況	平原及び山地		平原及び山地	平原及び山地	平原及び山地	平原及び山地		平原及び山地	
採水方法	SUSペーラー		SUSペーラー	SUSペーラー	SUSペーラー	SUSペーラー		SUSペーラー	
採取量(l)	0.6		0.6	0.6	0.6	0.6		0.6	
地下水位(-m)	5.5		2.8	5.1	7.8	12.6		7.0	
水温(°C)	11.5		3.6	11.8	9.4	12.2		11.5	
pH	7.0		6.3	7.5	6.6	7.2		6.6	
電気伝導度(mS/m)	47		31	71	52	45		64	
臭気	無		無	強	無	無		無	
油膜	無		無	無	無	無		無	
濁り	無		無	微濁	濁	微濁		無	
色	無		無	淡褐色	淡褐色	白黄色		無	
特記事項		廃	既設ポンプ停止のため、ペーラーにて採水	薬剤・溶剤臭			廃		
検査項目	イ-1(6-②-カ) (No.1)	イ-2 (No.2)	イ-3 (No.3)	イ-4 (No.4)	イ-5 (No.5)	イ-6(イ-6-1) (No.6)	イ-7 (No.7)	イ-8 (No.8)	環境基準
1 カドミウム									0.003
2 全シアン									検出されないこと
3 鉛又はその化合物									0.01
4 六価クロム		止					止		0.05
5 砒素									0.01
6 総水銀									0.0005
7 アルキル水銀									検出されないこと
8 PCB									検出されないこと
9 ジクロロメタン									0.02
10 四塩化炭素									0.002
11 1, 2-ジクロロエタン		井					井		0.004
12 1, 1-ジクロロエチレン									0.1
13 1, 2-ジクロロエチレン									0.04
14 1, 1, 1-トリクロロエタン									1
15 1, 1, 2-トリクロロエタン									0.006
16 トリクロロエチレン									0.01
17 テトラクロロエチレン									0.01
18 1, 3-ジクロロプロペン									0.002
19 チウラム		戸					戸		0.006
20 シマジン									0.003
21 チオベンガルブ									0.02
22 ベンゼン									0.01
23 セレン									0.01
24 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素									10
25 ふっ素									0.8
26 ほう素									1
27 ダイオキシン類(pg-TEQ/L)									1
28 pH(単位なし)	7.0		6.3	7.5	6.6	7.2		6.6	(河川A類型 6.5~8.5)
29 BOD									(河川A類型 2)
30 COD									(湖沼A類型 3)
31 SS									(河川A類型 25)
32 全窒素									(湖沼Ⅱ類型 0.2)
33 全燐									(湖沼Ⅱ類型 0.01)
34 電気伝導度(mS/m)	47		31	71	52	45		64	通常河川 10程度
35 塩素イオン									飲料水水質基準200
36 トルエン									(指針値)0.6
37 キシレン									(指針値)0.4
38 1, 4-ジオキサン	0.008		<0.005	0.017	<0.005	<0.005		0.005	0.05
39 塩化ビニルモノマー									0.002
ろ過後の値:カドミウム									
ろ過後の値:鉛									
ろ過後の値:砒素									
ろ過後の値:総水銀									

単位は特に記載がない限り、mg/L

環境基準を超過した観測値
指針値を超過した観測値
環境基準、要監視項目指針値設定項目で、定量下限値を超えて検出された観測値

③-1:周辺地下水(平成27年4月)

	イ-9 (W-1)	イ-10 (W-2)	イ-11 (W-3)	イ-12 (W-4)	イ-13 (W-5)	イ-14 (W-6)	イ-15 (W-7)	イ-16 (W-8)	イ-17 (W-9)	イ-18 (W-10)	イ-19 (W-11)
採取日	4/15	—	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15	4/15
採取時間	14:40		9:55	15:00	13:55	8:55	15:06	9:45	14:10	14:00	13:40
前日天候	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
当日天候	晴		雨	晴	晴	雨	晴	雨	晴	晴	晴
気温(°C)	9.3	—	9.3	10.5	11.6	8.6	10.6	9.6	11.9	11.3	11.9
採水地点の周辺状況	山林	平原及び山地	平原及び山地	平原及び山地	平原及び山地	平原及び牧草地	平原及び山地	平原及び山地	平原及び山地	平原及び山地	平原及び山地
採水方法	SUSペーラー	—	SUSペーラー	SUSペーラー	SUSペーラー	SUSペーラー	SUSペーラー	SUSペーラー	SUSペーラー	SUSペーラー	SUSペーラー
採取量(l)	0.6	—	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
地下水位(-m)	0.0	—	1.1	9.2	3.8	3.5	9.9	3.1	8.1	3.5	6.4
水温(°C)	10.4	—	8.6	9.1	10.4	8.9	12.1	8.3	11.7	10.4	10.5
pH	6.2	—	6.6	7.3	6.6	6.2	6.7	6.5	5.7	6.1	5.9
電気伝導度(mS/m)	24	—	5.5	32	81	12	11	5.8	69	55	44
臭気	無	—	無	無	無	無	無	無	無	無	無
油膜	無	—	無	無	無	無	無	無	無	無	無
濁り	無	—	無	微濁	微濁	無	無	無	無	濁	無
色	無	—	無	白褐色	淡褐色	無	無	無	無	赤褐色	無
特記事項	自噴	今月採水無し		既設ポンプ停止、ペーラーにて採水、上部接続部から溜り水侵入			既存ポンプ停止、ペーラーにて採水	既設ポンプ停止、ペーラーにて採水	既設ポンプ停止、ペーラーにて採水	既設ポンプ停止、ペーラーにて採水	

検査項目	イ-9 (W-1)	イ-10 (W-2)	イ-11 (W-3)	イ-12 (W-4)	イ-13 (W-5)	イ-14 (W-6)	イ-15 (W-7)	イ-16 (W-8)	イ-17 (W-9)	イ-18 (W-10)	イ-19 (W-11)	環境基準
1 カドミウム												0.003
2 全シアン												検出されないこと
3 鉛又はその化合物												0.01
4 六価クロム												0.05
5 砒素												0.01
6 総水銀												0.0005
7 アルキル水銀												検出されないこと
8 PCB												検出されないこと
9 ジクロロメタン												0.02
10 四塩化炭素												0.002
11 1, 2-ジクロロエタン												0.004
12 1, 1-ジクロロエチレン												0.1
13 1, 2-ジクロロエチレン												0.04
14 1, 1, 1-トリクロロエタン												1
15 1, 1, 2-トリクロロエタン												0.006
16 トリクロロエチレン												0.01
17 テトラクロロエチレン												0.01
18 1, 3-ジクロロプロペン												0.002
19 チウラム												0.006
20 シマジン												0.003
21 チオベンガルブ												0.02
22 ベンゼン												0.01
23 セレン												0.01
24 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素												10
25 ふっ素												0.8
26 ほう素												1
27 ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)												1
28 pH(単位なし)	6.2		6.6	7.3	6.6	6.2	6.7	6.5	5.7	6.1	5.9	(河川A類型 6.5~8.5)
29 BOD												(河川A類型 2)
30 COD												(湖沼A類型 3)
31 SS												(河川A類型 25)
32 全窒素												(湖沼II類型 0.2)
33 全燐												(湖沼II類型 0.01)
34 電気伝導度 (mS/m)	24		5.5	32	81	12	11	5.8	69	55	44	通常河川 10程度
35 塩素イオン												飲料水水質基準200
36 トルエン												(指針値)0.6
37 キシレン												(指針値)0.4
38 1, 4-ジオキサン	0.054		<0.005	<0.005	0.046	<0.005	<0.005	<0.005	0.029	0.026	0.006	0.05
39 塩化ビニルモノマー												0.002
ろ過後の値:カドミウム												
ろ過後の値:鉛												
ろ過後の値:砒素												
ろ過後の値:総水銀												

単位は特に記載がない限り、mg/L

環境基準を超過した観測値
指針値を超過した観測値
環境基準、要監視項目指針値設定項目で、定量下限値を超えて検出された観測値

	④-1:西側県境部地下水 (平成27年4月)					
	イ-20 (H15-3)	イ-21 (SW-1)	イ-22 (SW-2)	イ-23 (NW-1)	イ-24 (NW-2)	
採取日	4/15	4/15	4/15		4/15	
採取時間	10:55	13:20	11:05		11:15	
前日天候	曇	曇	曇		曇	
当日天候	曇	曇	曇		曇	
気温(°C)	9.2	10.1	8.8		9.7	
採水地点の周辺状況	平原及び山地	平原及び山地	平原及び山地		平原及び山地	
採水方法	SUSペーラー	既設ポンプより直接	SUSペーラー		既設ポンプより直接	
採取量(l)	0.6	0.6	0.6		0.6	
地下水位(-m)	8.6	—	7.5		—	
水温(°C)	11.8	12.9	11.5		11.6	
pH	6.6	6.2	6.6		6.5	
電気伝導度(mS/m)	74	85	40		130	
臭気	弱	無	無		弱	
油膜	無	無	無		無	
濁り	濁	無	微濁		無	
色	淡褐色	無	淡褐色		無	
特記事項	溶剤臭	既設ポンプから採水		廃	溶剤臭 既設ポンプから採水	
検査項目	イ-20 (H15-3)	イ-21 (SW-1)	イ-22 (SW-2)	イ-23 (NW-1)	イ-24 (NW-2)	環境基準
1 カドミウム						0.003
2 全シアン						検出されないこと
3 鉛又はその化合物				止		0.01
4 六価クロム						0.05
5 砒素						0.01
6 総水銀						0.0005
7 アルキル水銀						検出されないこと
8 PCB						検出されないこと
9 ジクロロメタン				井		0.02
10 四塩化炭素						0.002
11 1, 2-ジクロロエタン						0.004
12 1, 1-ジクロロエチレン						0.1
13 1, 2-ジクロロエチレン						0.04
14 1, 1, 1-トリクロロエタン						1
15 1, 1, 2-トリクロロエタン						0.006
16 トリクロロエチレン						0.01
17 テトラクロロエチレン						0.01
18 1, 3-ジクロロプロペン				戸		0.002
19 チウラム						0.006
20 シマジン						0.003
21 チオベンガルブ						0.02
22 ベンゼン						0.01
23 セレン						0.01
24 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素						10
25 ふっ素						0.8
26 ほう素						1
27 ダイオキシン類(pg-TEQ/L)						1
28 pH(単位なし)	6.6	6.2	6.6		6.5	(A類型 6.5~8.5)
29 BOD						(A類型 2)
30 COD						(A類型 3)
31 SS						(A類型 25)
32 全窒素						(湖沼類型 II 0.2)
33 全燐						
34 電気伝導度(mS/m)	74	85	40		130	通常河川 10程度
35 塩素イオン						飲料水水質基準200
36 トルエン						(指針値)0.6
37 キシレン						(指針値)0.4
38 1, 4-ジオキサン	0.026	0.06	<0.005		0.10	0.05
39 塩化ビニルモノマー						0.002
ろ過後の値:カドミウム						
ろ過後の値:鉛						
ろ過後の値:砒素						
ろ過後の値:総水銀						

単位は特に記載がない限り、mg/L

環境基準を超過した観測値
指針値を超過した観測値
環境基準、要監視項目指針値設定項目で、定量下限値を超えて検出された観測値

①-5: 周辺表流水(平成27年5月)

	直近の沢 No.1	直近の沢 No.2	小端川上 流	小端川下 流	境沢上流	溜池	十文字川 支流	北調整池	南調整池	北調整池 浸出水	南調整池 浸出水	
	5/13	5/13	5/13	5/13	5/13	5/13	5/13	5/13	5/13	5/13	5/13	
採取日	5/13	5/13	5/13	5/13	5/13	5/13	5/13	5/13	5/13	5/13	5/13	
採取時間	9:05	9:57	8:00	7:55	10:40	13:48	8:38	13:50	13:15	12:50	11:50	
前日天候	曇り後雨	曇り後雨	曇り後雨	曇り後雨	曇り後雨	曇り後雨	曇り後雨	曇り後雨	曇り後雨	曇り後雨	曇り後雨	
当日天候	晴れ	晴れ	曇り	晴れ	曇り	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	曇り	
気温(°C)	15.0	15.5	13.3	14.5	17.0	17.0	16.0	17.4	17.0	17.3	17.0	
採水地点の周辺状況	山林	山林	山林	平原及び山地	平原及び山地	平原及び山地	平原及び山地	山林	平原及び山地	山林	平原及び山地	
採水方法	SUS柄杓	SUS柄杓	直接	直接	SUS柄杓	SUS柄杓	直接	SUS柄杓	SUS柄杓	直接	SUS/バケツ	
採取量(l)	29.0	29.0	29.0	49.4	29.0	1.4	1.4	29.0	29.0	27.0	27.0	
地下水位(-m)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
水温(°C)	11.0	15.0	10.7	12.3	14.0	16.0	11.0	15.1	19.0	12.5	14.0	
pH	7.3	7.3	7.3	7.4	7.3	6.7	7.6	7.7	7.5	6.3	5.9	
電気伝導度(mS/m)	32	29	14	7.5	21	13	9.3	46	86	41	35	
臭気	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	
油膜	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	
濁り	無	無	無	無	無	無	無	無	微濁	微濁	無	
色	無	無	無	無	無	無	無	無	土色	淡褐色	無	
流入	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	
特記事項												
検査項目	直近の沢 No.1	直近の沢 No.2	小端川上 流	小端川下 流	境沢上流	溜池	十文字川 支流	北調整池	南調整池	北調整池 浸出水	南調整池 浸出水	環境基準
1 カドミウム	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003			<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003
2 全シアン	ND	ND	ND	ND	ND			ND	ND	ND	ND	検出されないこと
3 鉛又はその化合物	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002			<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.01
4 六価クロム	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.05
5 砒素	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001			<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01
6 総水銀	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005			<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005
7 アルキル水銀	ND	ND	ND	ND	ND			ND	ND	ND	ND	検出されないこと
8 PCB	ND	ND	ND	ND	ND			ND	ND	ND	ND	検出されないこと
9 ジクロロメタン	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02
10 四塩化炭素	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002
11 1,2-ジクロロエタン	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0.004
12 1,1-ジクロロエチレン	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.1
13 シス-1,2-ジクロロエチレン	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	0.04
14 1,1,1-トリクロロエタン	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1
15 1,1,2-トリクロロエタン	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.006
16 トリクロロエチレン	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01
17 テトラクロロエチレン	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.01
18 1,3-ジクロロプロペン	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002
19 チウラム	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006			<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.006
20 シマジン	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003			<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003
21 チオベンガルブ	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002			<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02
22 ベンゼン	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01
23 セレン	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002			<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.01
24 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	12	2	1	<1	2			<1	7	<1	20	10
25 ふっ素	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1			<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.8
26 ほう素	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1			<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1
27 ダイオキシン類(ng-TEQ/L)												1
28 pH(単位なし)	7.3	7.3	7.3	7.4	7.3	6.7	7.6	7.7	7.5	6.3	5.9	(河川A類型 6.5~8.5)
29 BOD	<0.5	<0.5	0.8	<0.5	0.5	—	—	1.8	6.4	—	—	(河川A類型 2)
30 COD	3.3	3.6	3.0	2.0	2.7	—	—	7.7	6.6	—	—	(湖沼A類型 3)
31 SS	4	3	3	<1	2	—	—	3	20	25	<1	(河川A類型 25)
32 全窒素	13	2.7	2.0	0.67	2.8	—	—	0.88	9.4	—	—	(湖沼II類型 0.2)
33 全燐	0.010	0.007	0.025	0.008	0.008	—	—	0.024	0.035	—	—	(湖沼II類型 0.01)
34 電気伝導度(mS/m)	32	29	14	7.5	21	13	9.3	46	86	41	35	通常河川 10程度
35 塩素イオン	54	57	7.9	5.9	31	9	6.3	99	180	84	51	飲料水水質基準200
36 トルエン	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	(指針値)0.6
37 キシレン	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	(指針値)0.4
38 1,4-ジオキサン	0.012	0.013	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.02	0.011	0.031	0.011	0.05
ろ過後の値: 砒素												
ろ過後の値: 総水銀												

単位は特に記載がない限り、mg/L

環境基準を超過した観測値
指針値を超過した観測値
環境基準、要監視項目指針値設定項目で、定量下限値を超えて検出された観測値

②-5: 場内地下水(平成27年5月)

	イ-1(6-2-カ) (No.1)	イ-2 (No.2)	イ-3 (No.3)	イ-4 (No.4)	イ-5 (No.5)	イ-6(イ-6-1) (No.6)	イ-7 (No.7)	イ-8 (No.8)	
採取日	5/13		5/13	5/13	5/13	5/13		5/13	
採取時間	8:45		10:51	9:30	10:10	10:50		10:40	
前日天候	曇り後雨		曇り後雨	曇り後雨	曇り後雨	曇り後雨		曇り後雨	
当日天候	曇り		曇り	曇り	曇り	曇り		曇り	
気温(°C)	13.0		14.0	14.0	14.5	15.0		16.7	
採水地点の周辺状況	平原及び山地		平原及び山地	平原及び山地	平原及び山地	平原及び山地		平原及び山地	
採水方法	SUSペーラー		水中ポンプ	水中ポンプ	水中ポンプ	水中ポンプ		水中ポンプ	
採取量(l)	6.0		27.0	17.0	27.0	6.0		27.0	
地下水位(-m)	2.0		3.1	6.4	8.4	11.9		8.0	
水温(°C)	11.4		7.8	12.9	11.3	14.7		12.5	
pH	6.6		6.7	7.6	6.7	8.4		6.6	
電気伝導度(mS/m)	87		99	71	67	55		91	
臭気	無		無	無	無	強		無	
油膜	無		無	無	無	無		無	
濁り	微濁		無	無	微濁	濁		無	
色	薄茶色		無	無	薄茶色	灰褐色		無	
特記事項		廃	既設ポンプ停止			腐敗臭	廃		
検査項目	イ-1(6-2-カ) (No.1)	イ-2 (No.2)	イ-3 (No.3)	イ-4 (No.4)	イ-5 (No.5)	イ-6(イ-6-1) (No.6)	イ-7 (No.7)	イ-8 (No.8)	環境基準
1 カドミウム	<0.0003		<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003		<0.0003	0.003
2 全シアン	ND		ND	ND	ND	ND		ND	検出されないこと
3 鉛又はその化合物	<0.002		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	止	<0.002	0.01
4 六価クロム	<0.02	止	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	止	<0.02	0.05
5 砒素	<0.001		<0.001	0.002	<0.001	0.011		<0.001	0.01
6 総水銀	<0.0005		<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005		<0.0005	0.0005
7 アルキル水銀	ND		ND	ND	ND	ND		ND	検出されないこと
8 PCB	ND		ND	ND	ND	ND		ND	検出されないこと
9 ジクロロメタン	<0.002		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002		<0.002	0.02
10 四塩化炭素	<0.0002		<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002		<0.0002	0.002
11 1, 2-ジクロロエタン	<0.0004	井	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	井	<0.0004	0.004
12 1, 1-ジクロロエチレン	<0.002		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002		<0.002	0.1
13 1, 2-ジクロロエチレン	<0.004		<0.004	<0.004	<0.004	<0.004		<0.004	0.04
14 1, 1, 1-トリクロロエタン	<0.0005		<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005		<0.0005	1
15 1, 1, 2-トリクロロエタン	<0.0006		<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006		<0.0006	0.006
16 トリクロロエチレン	<0.001		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001		<0.001	0.01
17 テトラクロロエチレン	<0.0005		<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005		<0.0005	0.01
18 1, 3-ジクロロプロペン	<0.0002		<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002		<0.0002	0.002
19 チウラム	<0.0006	戸	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	戸	<0.0006	0.006
20 シマジン	<0.0003		<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003		<0.0003	0.003
21 チオベンガルブ	<0.002		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002		<0.002	0.02
22 ベンゼン	<0.001		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001		<0.001	0.01
23 セレン	<0.002		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002		<0.002	0.01
24 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	9		<1	<1	<1	<1		<1	10
25 ふっ素	0.2		<0.1	0.3	<0.1	<0.1		0.1	0.8
26 ほう素	<0.1		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1		<0.1	1
27 ダイオキシン類(pg-TEQ/L)									1
28 pH(単位なし)	6.6	—	6.7	7.6	6.7	8.4	—	6.6	(河川A類型 6.5~8.5)
29 BOD									(河川A類型 2)
30 COD									(湖沼A類型 3)
31 SS	61	—	6	19	40	1000	—	13	(河川A類型 25)
32 全窒素									(湖沼II類型 0.2)
33 全燐									(湖沼II類型 0.01)
34 電気伝導度(mS/m)	87	—	99	71	67	55	—	91	通常河川 10程度
35 塩素イオン	230		160	110	74	110		110	飲料水水質基準200
36 トルエン	<0.06		<0.06	<0.06	<0.06	<0.06		<0.06	(指針値)0.6
37 キシレン	<0.04		<0.04	<0.04	<0.04	<0.04		<0.04	(指針値)0.4
38 1, 4-ジオキサソ	<0.005		<0.005	0.022	0.005	<0.005		0.026	0.05
39 塩化ビニルモノマー	<0.0002		<0.0002	0.0011	<0.0002	<0.0002		0.0009	0.002
ろ過後の値:カドミウム									
ろ過後の値:鉛									
ろ過後の値:砒素				0.001		0.009			
ろ過後の値:総水銀									

単位は特に記載がない限り、mg/L

環境基準を超過した観測値 (オレンジ色)
 指針値を超過した観測値 (黄色)
 環境基準、要監視項目指針値設定項目で、定量下限値を超えて検出された観測値 (青)

③-5:周辺地下水(平成27年5月)

	イ-9 (W-1)	イ-10 (W-2)	イ-11 (W-3)	イ-12 (W-4)	イ-13 (W-5)	イ-14 (W-6)	イ-15 (W-7)	イ-16 (W-8)	イ-17 (W-9)	イ-18 (W-10)	イ-19 (W-11)
採取日	5/13	5/13	5/13	5/13	5/13	5/13	5/13	5/13	5/13	5/13	5/13
採取時間	13:10	10:00	11:10	10:12	9:10	7:42	9:34	11:24	8:51	8:22	9:50
前日天候	曇り後雨	曇り後雨	曇り後雨	曇り後雨	曇り後雨	曇り後雨	曇り後雨	曇り後雨	曇り後雨	曇り後雨	曇り後雨
当日天候	曇り	晴れ	曇り	晴れ	晴れ	曇り	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ
気温(°C)	17.3	0:00	17.0	17.2	16.5	12.1	18.4	16.6	15.4	13.8	17.0
採水地点の周辺状況	山林	平原及び山地	平原及び山地	平原及び山地	平原及び山地	平原及び牧草地	平原及び山地	平原及び山地	平原及び山地	平原及び山地	平原及び山地
採水方法	水中ポンプ	SUSベラー	水中ポンプ	水中ポンプ	水中ポンプ	水中ポンプ	水中ポンプ	水中ポンプ	水中ポンプ	水中ポンプ	水中ポンプ
採取量(l)	27.0	1.2	27.0	27.0	27.0	27.0	27.0	27.0	27.0	27.0	27.0
地下水位(-m)	-0.3	7.8	0.7	11.5	4.2	4.1	10.5	2.7	8.4	2.8	7.2
水温(°C)	11.3	12.1	15.0	9.1	12.9	10.1	11.2	9.2	11.8	12.0	12.4
pH	6.3	—	6.5	7.2	6.6	6.1	6.2	6.5	5.8	6.0	5.7
電気伝導度(mS/m)	24	40	5.4	44	92	26	30	5.7	72	76	51
臭気	無	無	無	無	弱	無	無	無	無	無	無
油膜	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無
濁り	無	微濁	微濁	無	無	無	微濁	無	無	無	無
色	無	淡褐色	土色	無	淡黄色	無	黄褐色	無	無	無	無
特記事項				既設ポンプ停止	溶剤臭		既設ポンプ停止	既設ポンプ停止	既設ポンプ停止	既設ポンプ停止	

検査項目	イ-9 (W-1)	イ-10 (W-2)	イ-11 (W-3)	イ-12 (W-4)	イ-13 (W-5)	イ-14 (W-6)	イ-15 (W-7)	イ-16 (W-8)	イ-17 (W-9)	イ-18 (W-10)	イ-19 (W-11)	環境基準
1 カドミウム	<0.0003		<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.0006	<0.0003	<0.0003	0.0015	<0.0003	0.003
2 全シアン	ND		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	検出されないこと
3 鉛又はその化合物	<0.002		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.01
4 六価クロム	<0.02		<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.05
5 砒素	<0.001		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01
6 総水銀	0.0008		<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0033	<0.0005	0.0005
7 アルキル水銀	ND		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	検出されないこと
8 PCB	ND		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	検出されないこと
9 ジクロロメタン	<0.002		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02
10 四塩化炭素	<0.002		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.002
11 1,2-ジクロロエタン	<0.0004		<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0.004
12 1,1-ジクロロエチレン	<0.002		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.1
13 1,2-ジクロロエチレン	<0.004		<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	0.010	<0.004	<0.004	0.04
14 1,1,1-トリクロロエタン	<0.0005		<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0009	<0.0005	<0.0005	0.0006	<0.0005	<0.0005	1
15 1,1,2-トリクロロエタン	<0.0006		<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.006
16 トリクロロエチレン	<0.001		<0.001	0.001	<0.001	0.002	<0.001	<0.001	0.002	<0.001	<0.001	0.01
17 テトラクロロエチレン	<0.0005		<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0025	<0.0005	0.0007	0.0050	<0.0005	0.0014	0.01
18 1,3-ジクロロプロペン	<0.0002		<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002
19 チウラム	<0.0006		<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.006
20 シマジン	<0.0003		<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003
21 チオベンガルブ	<0.002		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02
22 ベンゼン	<0.001		<0.001	<0.001	0.002	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01
23 セレン	<0.002		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.01
24 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	1	25	<1	1	<1	2	1	<1	56	<1	36	10
25 ふっ素	<0.1		<0.1	0.2	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	<0.1	<0.1	0.8
26 ほう素	<0.1		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1
27 ダイオキシソ類(pg-TEQ/L)												1
28 pH(単位なし)	6.3	—	6.5	7.2	6.6	6.1	6.2	6.5	5.8	6.0	5.7	(河川A類型 6.5~8.5)
29 BOD												(河川A類型 2)
30 COD												(湖沼A類型 3)
31 SS	<1	—	6	5	47	4	25	<1	7	14	1	(河川A類型 25)
32 全窒素												(湖沼II類型 0.2)
33 全燐												(湖沼II類型 0.01)
34 電気伝導度(mS/m)	24	40	5.4	44	92	26	30	5.7	72	76	51	通常河川 10程度
35 塩素イオン	61		3.3	41	170	46	48	4	100	180	57	飲料水水質基準200
36 トルエン	<0.06		<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	(指針値)0.6
37 キシレン	<0.04		<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	(指針値)0.4
38 1,4-ジオキサン	0.052		<0.005	0.016	0.058	0.008	0.22	<0.005	0.061	0.042	0.005	0.05
39 塩化ビニルモノマー	<0.0002		<0.0002	<0.0002	0.0005	<0.0002	0.0015	<0.0002	<0.0002	0.0003	<0.0002	0.002
ろ過後の値:カドミウム							0.0005			0.0014		
ろ過後の値:鉛												
ろ過後の値:砒素												
ろ過後の値:総水銀	0.0005									0.0030		

単位は特に記載がない限り、mg/L

- 環境基準を超過した観測値
- 指針値を超過した観測値
- 環境基準、要監視項目指針値設定項目で、定量下限値を超えて検出された観測値

④-5:西側県境部地下水 (平成27年5月)						
	イ-20 (H15-3)	イ-21 (SW-1)	イ-22 (SW-2)	イ-23 (NW-1)	イ-24 (NW-2)	
採取日	5/13	5/13	5/13		5/13	
採取時間	11:10	13:20	13:12		13:51	
前日天候	曇り後雨	曇り後雨	曇り後雨		曇り後雨	
当日天候	曇り	曇り	曇り		曇り	
気温(°C)	15.3	15.5	16.2		15.0	
採水地点の周辺状況	平原及び山地	平原及び山地	平原及び山地		平原及び山地	
採水方法	水中ポンプ	既設ポンプ	水中ポンプ		既設ポンプ	
採取量(l)	27.0	27.0	27.0		27.0	
地下水位(-m)	9.5	—	9.1		—	
水温(°C)	14.1	13.8	11.8		16.1	
pH	6.5	6.4	6.9		6.5	
電気伝導度(mS/m)	77	85	45		130	
臭気	強	弱	無		無	
油膜	無	無	無		無	
濁り	微濁	微濁	無		無	
色	淡褐色	茶褐色	無		無	
特記事項	溶剤臭	鉄臭(二価鉄) 既設ポンプから 採水		廃	既設ポンプから 採水	
検査項目	イ-20 (H15-3)	イ-21 (SW-1)	イ-22 (SW-2)	イ-23 (NW-1)	イ-24 (NW-2)	環境基準
1 カドミウム	<0.0003	<0.0003	<0.0003		<0.0003	0.003
2 全シアン	ND	ND	ND		ND	検出されないこと
3 鉛又はその化合物	0.002	<0.002	<0.002	止	<0.002	0.01
4 六価クロム	<0.02	<0.02	<0.02		<0.02	0.05
5 砒素	0.001	<0.001	<0.001		<0.001	0.01
6 総水銀	<0.0005	<0.0005	<0.0005		<0.0005	0.0005
7 アルキル水銀	ND	ND	ND		ND	検出されないこと
8 PCB	ND	ND	ND		ND	検出されないこと
9 ジクロロメタン	<0.002	<0.002	<0.002		<0.002	0.02
10 四塩化炭素	<0.0002	<0.0002	<0.0002		<0.0002	0.002
11 1,2-ジクロロエタン	0.028	0.020	<0.0004	井	<0.0004	0.004
12 1,1-ジクロロエチレン	<0.002	<0.002	<0.002		<0.002	0.1
13 1,2-ジクロロエチレン	0.085	0.11	<0.004		<0.004	0.04
14 1,1,1-トリクロロエタン	0.0027	0.009	<0.0005		<0.0005	1
15 1,1,2-トリクロロエタン	<0.0006	<0.0006	<0.0006		<0.0006	0.006
16 トリクロロエチレン	0.011	0.064	<0.001		<0.001	0.01
17 テトラクロロエチレン	0.0029	0.025	<0.0005		0.0007	0.01
18 1,3-ジクロロプロペン	<0.0002	<0.0002	<0.0002	戸	<0.0002	0.002
19 チウラム	<0.0006	<0.0006	<0.0006		<0.0006	0.006
20 シマジン	<0.0003	<0.0003	<0.0003		<0.0003	0.003
21 チオベンガルブ	<0.002	<0.002	<0.002		<0.002	0.02
22 ベンゼン	0.15	0.073	<0.001		0.001	0.01
23 セレン	<0.002	<0.002	<0.002		<0.002	0.01
24 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	<1	<1	<1		16	10
25 ふっ素	0.1	<0.1	<0.1		<0.1	0.8
26 ほう素	<0.1	<0.1	<0.1		<0.1	1
27 ダイオキシン類(pg-TEQ/L)						1
28 pH(単位なし)	6.5	6.4	6.9	—	6.5	(A類型 6.5~8.5)
29 BOD						(A類型 2)
30 COD						(A類型 3)
31 SS	220	28	37	—	11	(A類型 25)
32 全窒素						(湖沼類型II 0.2)
33 全燐						
34 電気伝導度(mS/m)	77	85	45	—	130	通常河川 10程度
35 塩素イオン	140	200	41		220	飲料水水質基準200
36 トルエン	<0.06	<0.06	<0.06		<0.06	(指針値)0.6
37 キシレン	<0.04	<0.04	<0.04		<0.04	(指針値)0.4
38 1,4-ジオキサン	0.030	0.09	<0.005		0.090	0.05
39 塩化ビニルモノマー	0.022	0.0200	<0.0002		0.0002	0.002
ろ過後の値:カドミウム						
ろ過後の値:鉛	<0.002					
ろ過後の値:砒素	<0.001					
ろ過後の値:総水銀						

単位は特に記載がない限り、mg/L

環境基準を超過した観測値
指針値を超過した観測値
環境基準、要監視項目指針値設定項目で、定量下限値を超えて検出された観測値

図 1. 平成27年度水質モニタリング地点(表流水)

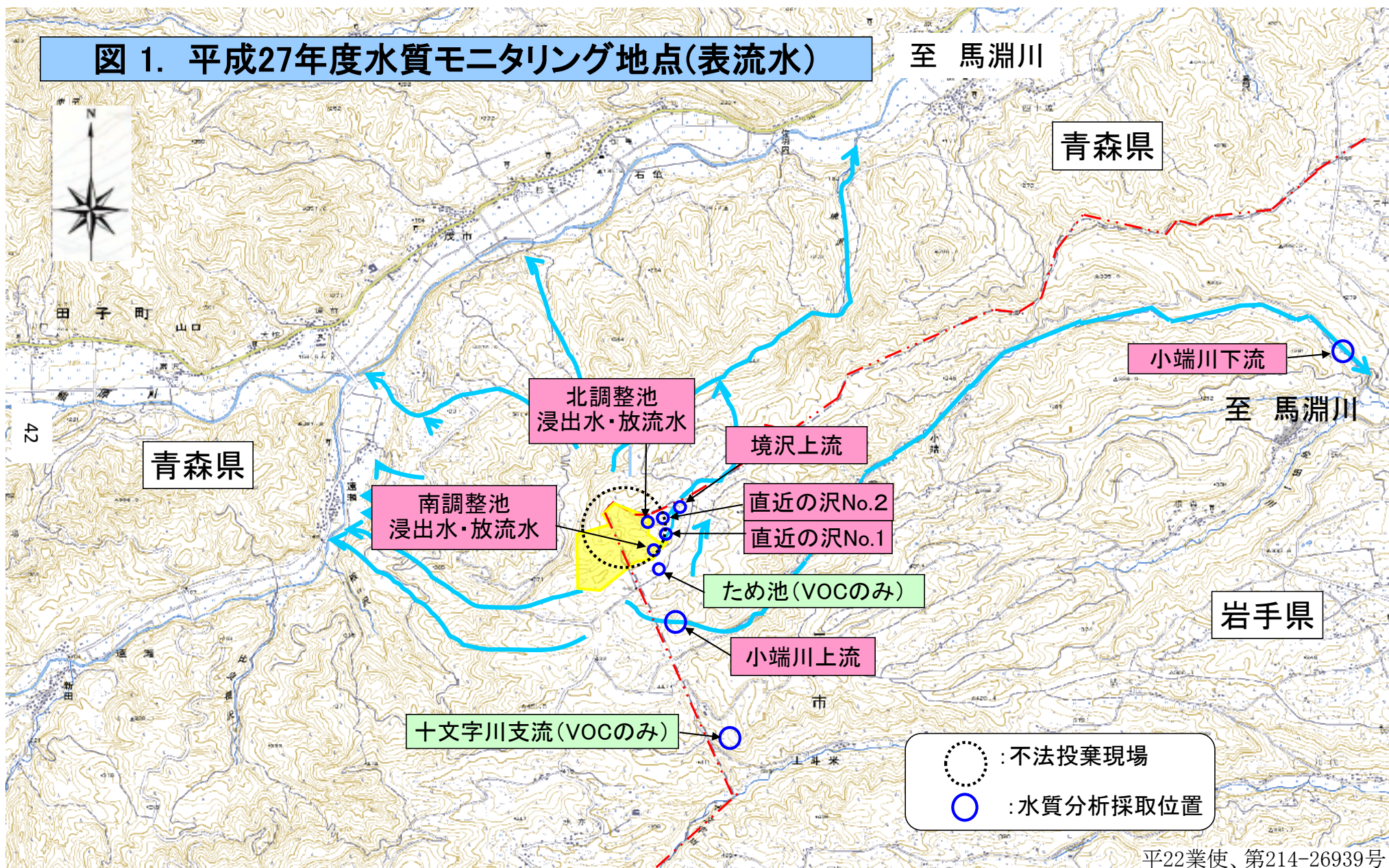


図 2. 平成27年度水質モニタリング地点(地下水)

